公表日　　：2014年1月30日
投資家説明会：2014年1月31日

2013年度 第3四半期
決算説明会資料

財務責任者
見浪　直博

※本資料に含まれる数値は各事業の業績を分かりやすく説明するために使用しており、
　財務諸表の数値と異なる場合があります。
※各指標の注記は、slide27をご覧下さい。

ひとの
ときを、
想う。

当資料取扱上の注意点

将来に関する記述等についてのご注意

本資料には、当社又は当社グループの業績に関連して将来に関する記述を含んでおります。かかる将来に関する記述は、「考えています」「見込んでいます」「予期しています」「予想しています」「予見しています」「計画」「戦略」「可能性」等の語句や、将来の事業活動、業績、事象又は条件を表す同様の語句を含むことがあります。将来に関する記述は、現在入手できる情報に基づく経営者の判断、予測、期待、計画、認識、評価等を基礎として記載されているに過ぎません。これらの記述ないし事実又は前提（仮定）については、その性質上、客観的に正確であるという保証も将来その通りに実現するという保証もなく、当社としてその実現を約束する趣旨のものでもありません。また、かかる将来に関する記述は、さまざまなリスクや不確実性に晒されており、実際の業績は、将来に関する記述における見込みと大きく異なる場合があります。その内、現時点で想定される主なものとして、以下のような事項を挙げることができます（なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません）。

（1）喫煙に関する健康上の懸念の増大
（2）たばこに関する国内外の法令規則による規制等の導入・変更（増税、たばこ製品の販売、国産葉たばこの買入れ義務、包装、ラベル、マーケティング及び使用に関する政府の規制等）、喫煙に関する民間規制及び政府による調査の影響等
（3）国内外の訴訟の動向
（4）国内たばこ事業、海外たばこ事業以外へ多角化する当社の能力
（5）国際的な事業拡大と、日本国外への投資を成功させる当社の能力
（6）市場における他社との競争激化、銘柄嗜好の変化及び需要の減少
（7）買収やビジネスの多角化に伴う影響
（8）国内外の経済状況
（9）為替変動及び原材料費の変動
（10）自然災害及び不測の事態等

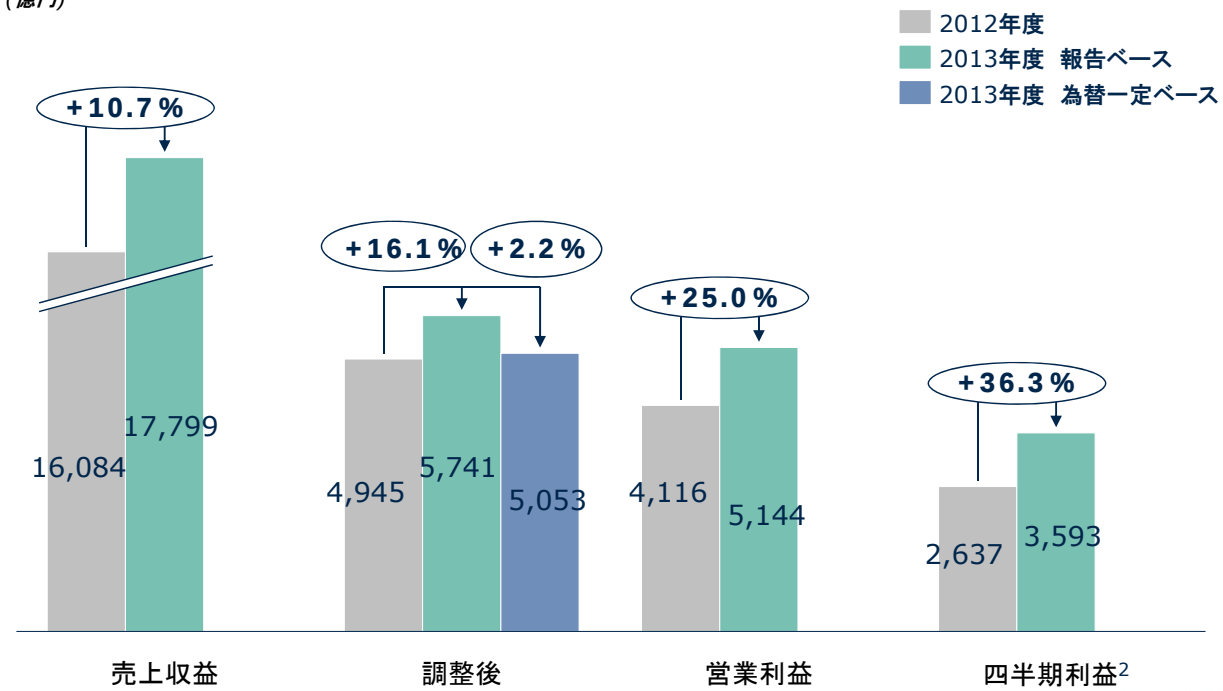
全社実績・見込

ひとの
ときを、
想う。

全社実績:
全ての指標で前年同期を上回り、全社業績予想に対して順調な進捗

主要指標実績
(2012年度第3四半期 vs 2013年度第3四半期)

(億円)



ひとの
ときを、
想う。

全社業績見込:
主に為替のポジティブ影響を要因として上方修正

(億円, %)	修正見込	中間見込差異	対前年増減率
売上収益	23,900	+220	+12.7%
調整後EBITDA[1]	7,430	+50	+19.5%
営業利益	6,380	+60	+19.9%
当期利益[2]	4,230	+80	+23.1%
FCF	2,050	-750	-35.1%
為替一定ベース			
調整後EBITDA[1]	6,600	-	+6.1%

	修正見込レート	中間見込レート
JPY/USD	97.73	97.00

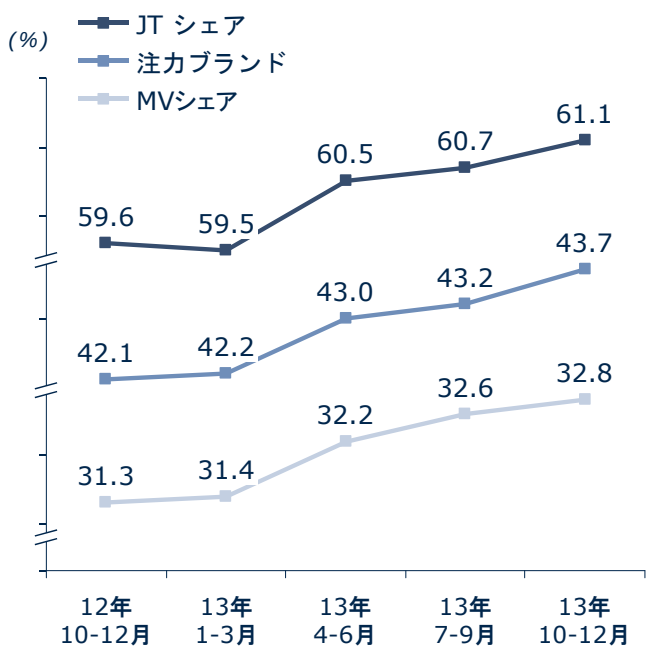
ひとの
ときを、
想う。

事業別実績・見込

ひとの
ときを、
想う。

国内たばこ事業：
MEVIUSを含む注力ブランドの貢献によりシェア伸長が継続

JT/注力ブランド*/MEVIUS　シェア四半期別推移



＊注力ブランド：MEVIUS, Seven Stars, Pianissimo
Source: TIOJ,JT内部データ

■　注力ブランドを中心とした商品施策を展開

MEVIUS
10月上旬「プレミアムメンソール・スプレッド」3銘柄新発売

Seven Stars
12月上旬「リアルリッチ」「リアルスモーク」新発売

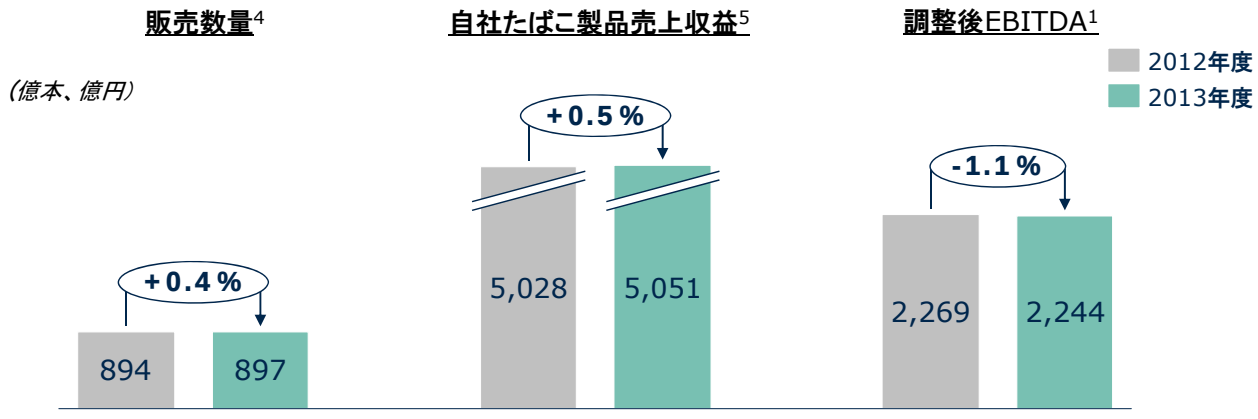
Pianissimo
1月中旬「アイシーン・スパイク」新発売



このスライドは投資家に業績を説明する目的で作成されたものです。消費者へのたばこの販売促進もしくは喫煙を促す目的ではありません。

国内たばこ事業：
厳しい事業環境の中、トップラインは順調に推移

【2013年度第3四半期　実績】



【2013年度　修正見込】

(億本、億円)	修正見込	当初見込差異	対前年増減
販売数量[4]	1,190	-	+2.4%
自社たばこ製品売上収益[5]	6,690	-	+2.3%
調整後EBITDA[1]	2,930	+20	+4.2%

国内たばこ事業:
14年4月の消費税増税に伴い、増税分を価格転嫁

代表的ブランドの改定価格

	現行		改定
セブンスター、ピース	440円	→	460円
ピアニッシモ	440円	→	450円
メビウス	410円	→	430円
キャスター、キャビン	410円	→	420円
ホープ	220円	→	230円

医薬事業:
国内外で3品目が承認を取得

国内において、2品目が製造販売承認を取得 （2014年1月）

- JT
  高リン血症治療剤「リオナ®錠250mg」（JTT-751）
- 鳥居薬品
  スギ花粉症を対象とした減感作療法（アレルゲン免疫療法）薬「シダトレン®スギ花粉舌下液」 （TO-194SL）

導出品1品目が欧州で新薬承認を取得 （2013年11月）

- ギリアド・サイエンシズ社
  抗HIV薬エルビテグラビル（JTK-303）について、 製品名「Vitekta ™」として欧州医薬品庁より承認取得

医薬事業:
既導出品の開発進展、販売拡大による収益改善が継続

売上収益

JT

- 既導出品の開発進展に伴う一時金収入及び販売拡大によるロイヤリティ収入増

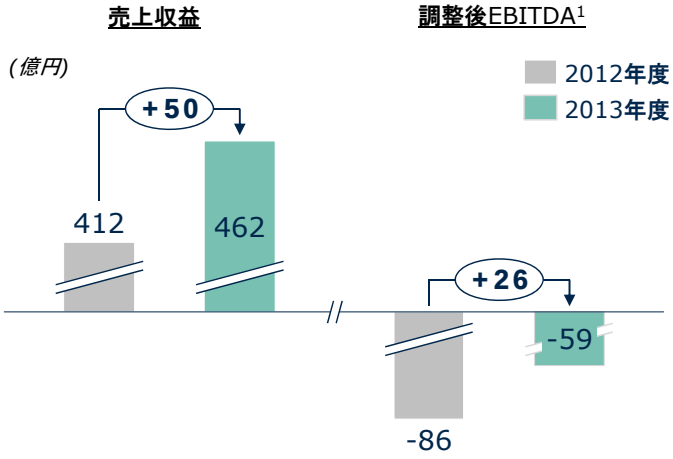
鳥居薬品

- レミッチカプセル、ツルバダ配合錠の伸長

調整後EBITDA

- 売上収益増により、26億円の改善

【2013年度第3四半期　実績】



【2013年度　修正見込】

(億円)	修正見込	中間時見込差異	対前年増減
売上収益	615	+30	+83
調整後EBITDA[1]	-80	+30	+47

飲料事業:
「桃の天然水」が伸長し、自社製品販売数量は増加
一方、自販機販路における売上減及び費用増加等により減収減益

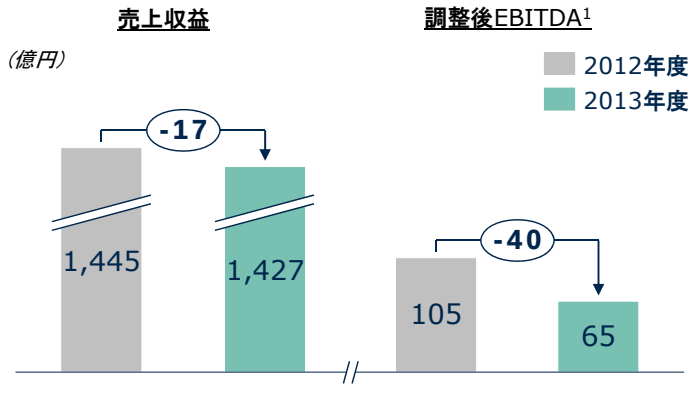
売上収益

- 桃の天然水が伸長し、自社製品販売数量は増加
- 自販機販路における減収影響

調整後EBITDA

- 質の高い自販機オペレーションの更なる強化やブランド力強化に向けた費用の増加等

【2013年度第3四半期　実績】





【2013年度　修正見込】

(億円)	修正見込	当初見込差異	対前年増減
売上収益	1,850	-20	-5
調整後EBITDA[1]	95	-10	-29

加工食品事業:
コスト面で円安影響を受けるも、ステープルの堅調な推移により水産事業除きでは増収増益

売上収益

- ステープルの伸長により、水産事業除きのトップラインは成長

調整後EBITDA

- 円安影響によるコスト増があるものの、ステープル成長により増益

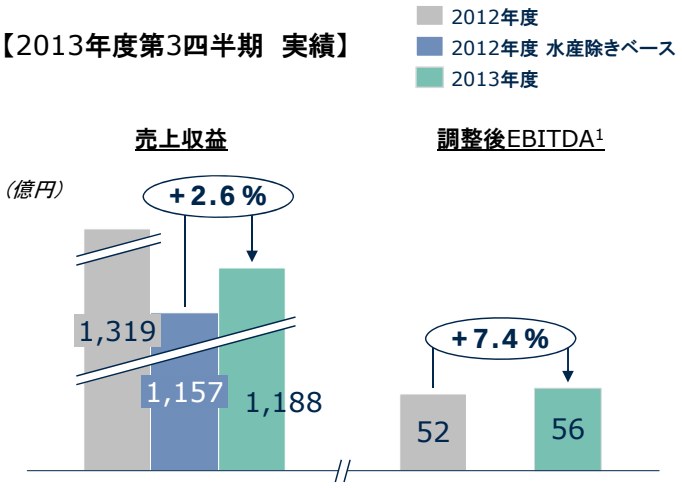








【2013年度第3四半期　実績】



【2013年度　修正見込】

(億円)	修正見込	当初見込差異	対前年増減
売上収益	**1,570**	-20	-117
調整後EBITDA[1]	**80**	-15	+6

ひとのときを、想う。

決算期の変更について

- **概要**
  - 2014年12月期をもって、決算期末を現行の3月31日から12月31日に変更し、国内と海外で統一
- **目的**
  - 内外一体となった決算・管理体制の強化・効率化
  - 経営情報の適時・的確な開示を通じた経営の透明性の更なる向上
- **変則期(2014年度)の取扱い**
  - 国内の各事業:　2014年4月1日-2014年12月31日までの9ケ月決算
  - 海外たばこ事業:　2014年1月1日-2014年12月31日までの12ケ月決算
  - 配当:　基準日は、2014年9月末、12月末の予定
    一株当たり年間配当金については、2013年度の配当額から減配しない方向で検討
    - 今期の通期実績、今後策定する来期業績見通しに基づき検討する必要
      → 4月の業績予想公表時に発表予定
    - 株主総会での承認、財務大臣の認可が必要

※決算期の変更については、2014年6月下旬の第29回定時株主総会において定款変更議案が承認され、財務大臣の認可を受けることを条件としています。

ひとのときを、想う。

終わりに

- 為替一定ベース調整後EBITDA成長見込は対前年6.1%
- 株主還元方針に変更はなく、連結配当性向40%をコミット
- 中長期に亘る持続的な利益成長を目指し、引き続き事業投資を最優先
- 不透明な経営環境を乗り越えるべく、「変化への対応力」を更に強化

ひとのときを、想う。

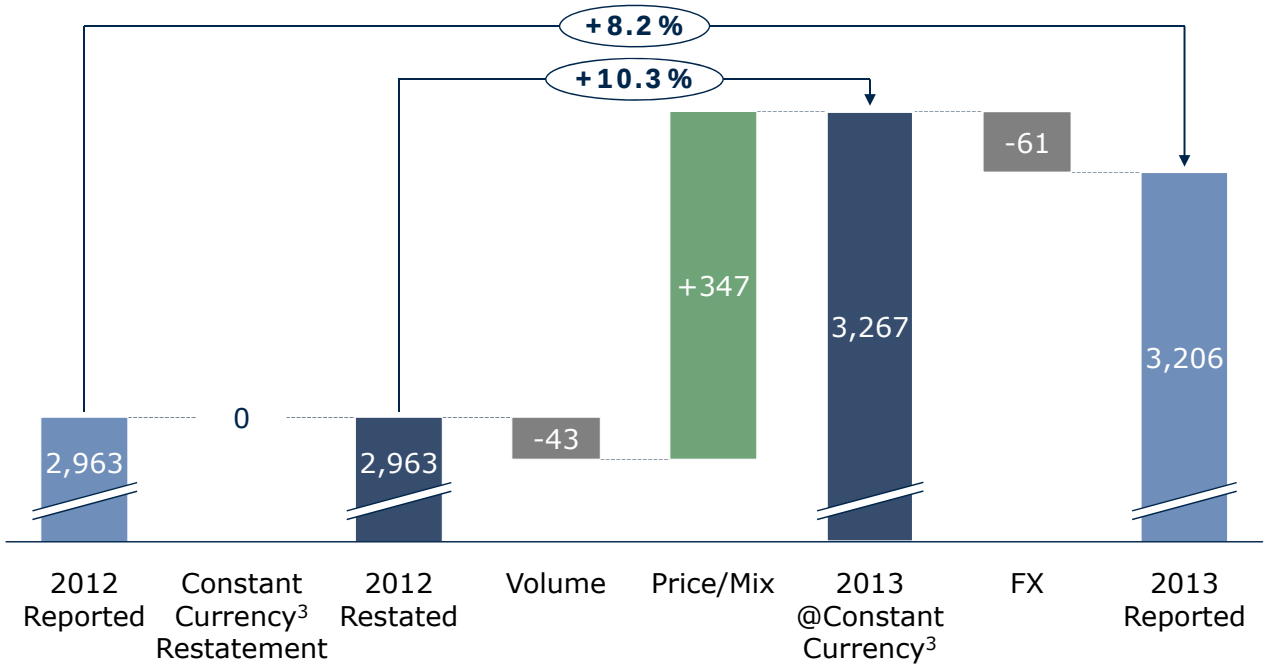
補足資料

ひとのときを、想う。

<Back up data>　JT International(10-12月期速報)
自社たばこ製品売上収益

自社たばこ製品売上収益[6]

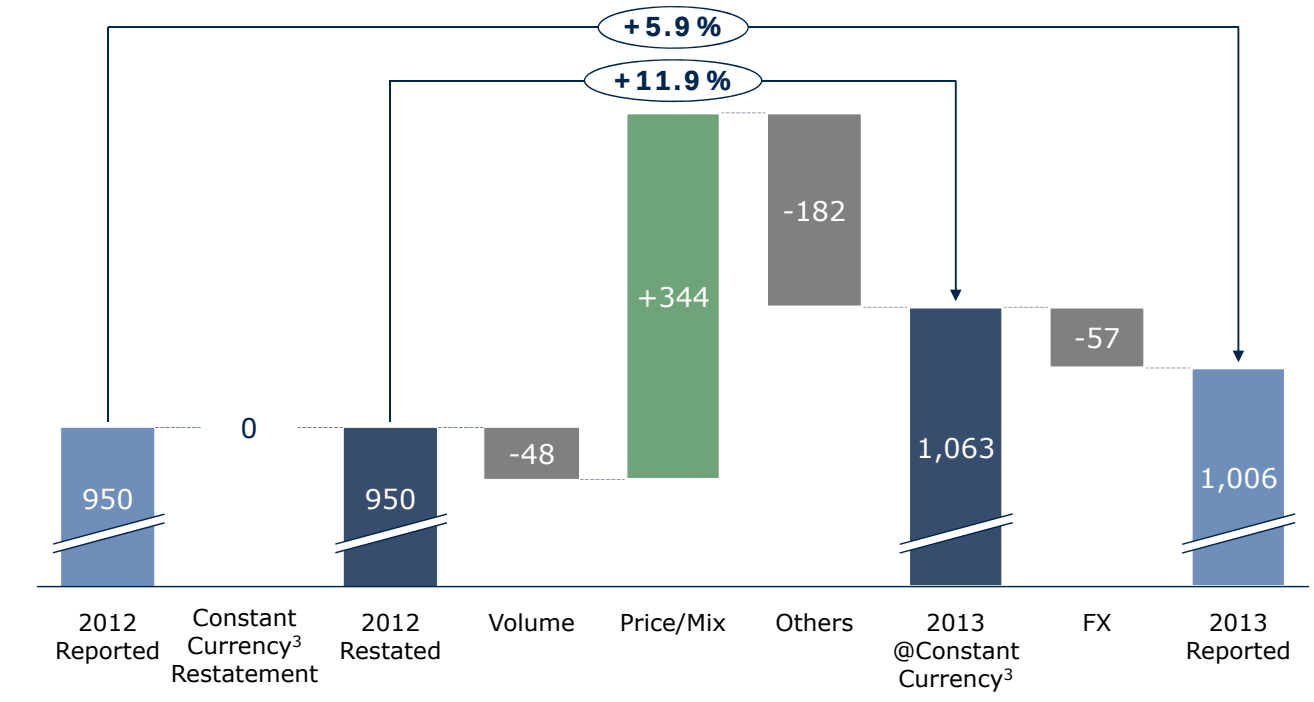
(百万US$)



<Back up data>　JT International(10-12月期速報)
調整後EBITDA

調整後EBITDA[1]

(百万US$)



<Back up data>　JT International
総販売数量成長率(対前年同期)

	2013 1-3月	2013 4-6月	2013 7-9月	2013 10-12月	2013 1-12月
JTI	**-6.4%**	**-3.9%**	**-5.1%**	**-3.2%**	**-4.6%**
South & West Europe	**-2.0%**	**-3.4%**	**-0.4%**	**-5.4%**	**-2.8%**
France	8.3%	14.3%	9.6%	0.6%	8.1%
Italy	-15.7%	-15.9%	-1.7%	-7.7%	-10.4%
Spain	1.7%	-10.3%	-10.9%	-5.6%	-6.5%
North & Central Europe	**-3.0%**	**1.5%**	**5.4%**	**0.0%**	**1.0%**
Austria	4.2%	0.7%	3.4%	0.9%	2.2%
Ireland	4.0%	0.5%	5.9%	0.0%	2.6%
Poland	-5.3%	-2.9%	5.5%	-0.9%	-0.9%
Sweden	10.5%	6.5%	3.9%	-0.7%	4.8%
UK	-8.2%	-3.6%	-0.8%	-4.8%	-4.3%
CIS+	**-5.6%**	**-5.7%**	**-7.5%**	**-5.8%**	**-6.2%**
Kazakhstan	-5.9%	1.1%	-7.7%	-8.4%	-5.2%
Romania	1.5%	-0.8%	0.5%	1.4%	0.6%
Russia	-4.3%	-7.9%	-10.3%	-8.6%	-8.0%
Ukraine	-17.2%	-6.8%	-4.3%	-6.1%	-8.4%
Rest of the World	**-11.0%**	**-3.2%**	**-7.8%**	**0.6%**	**-5.3%**
Canada	-8.7%	-0.3%	4.4%	6.4%	0.7%
Malaysia	-5.8%	4.2%	-9.1%	-7.3%	-4.5%
Taiwan	2.9%	0.9%	1.9%	2.7%	2.1%
Turkey	3.0%	-3.8%	-3.2%	9.9%	1.3%

総販売数量： 水たばこ/製造受託を除き、Fine Cut/Cigar/Pipe/Snus込み

<Back up data>　JT International
GFB販売数量成長率(対前年同期)

	2013 1-3月	2013 4-6月	2013 7-9月	2013 10-12月	2013 1-12月
JTI	**-4.5%**	**-0.3%**	**-1.8%**	**3.1%**	**-0.8%**
South & West Europe	**-7.7%**	**-8.6%**	**-2.1%**	**-1.3%**	**-5.0%**
North & Central Europe	**-0.9%**	**5.2%**	**10.5%**	**6.1%**	**5.3%**
CIS+	**0.8%**	**3.3%**	**-2.6%**	**1.3%**	**0.7%**
Rest of the World	**-11.4%**	**-2.4%**	**-4.6%**	**8.6%**	**-2.5%**

<Back up data> JT International
GFB販売数量

（億本）	2013 1-3月	2013 4-6月	2013 7-9月	2013 10-12月	2013 1-12月
GFB販売数量	**584** (-4.5%)	**695** (-0.3%)	**703** (-1.8%)	**684** (+3.1%)	**2,666** (-0.8%)
Winston	**296** (-5.4%)	**376** (+3.6%)	**366** (-1.0%)	**367** (+5.1%)	**1,404** (+0.7%)
Camel	**91** (-5.2%)	**100** (-3.7%)	**106** (-1.1%)	**99** (-0.8%)	**396** (-2.7%)
Mild Seven / MEVIUS	**44** (-1.7%)	**45** (-5.4%)	**49** (-1.1%)	**45** (-3.7%)	**183** (-3.0%)
B&H	**23** (-10.2%)	**25** (-2.1%)	**27** (-0.4%)	**25** (-0.4%)	**99** (-3.3%)
Silk Cut	**8** (-10.6%)	**8** (-14.1%)	**8** (-9.1%)	**8** (-7.7%)	**32** (-10.4%)
LD	**98** (+0.2%)	**114** (-4.2%)	**121** (-2.3%)	**115** (+5.5%)	**449** (-0.4%)
Sobranie	**5** (+32.9%)	**6** (+26.4%)	**6** (+14.0%)	**7** (+23.6%)	**22** (+23.3%)
Glamour	**18** (-11.5%)	**22** (-12.4%)	**20** (-17.7%)	**19** (-7.5%)	**79** (-12.5%)

（ ）内は、対前年同期増減率

<Back up data> JT International
増税・値上げ情報

	増税	値上げ
France	13年1月、7月[i)] 14年1月	12年10月 13年7月 14年1月
Italy	-	2012年3月
Russia	12年1月、7月 13年1月 14年1月	12年6月、12月 13年6月、12月
Spain	12年4月、9月[i)] 13年1月、6月[i)]	12年4月、9月 13年1月、7月
Taiwan	-	12年8月-9月[ii)] 13年7月, 9月-10月[ii)]
Turkey	13年1月、7月 14年1月	13年1月 14年1月
UK	12年3月 13年3月	12年3月、9月 13年3月、9月

i)税制の変更
ii)各月一部銘柄

<Back up data> JT International
主要市場シェア(12ヶ月移動平均)

	2012 12月	2013 12月
France	17.6%	20.2%
Italy	21.4%	21.6%
Russia	36.4%	36.3%
(GFB)	21.9%	23.2%
Spain	20.8%	21.5%
Taiwan	38.9%	39.4%
Turkey	26.3%	26.7%
UK	39.4%	40.7%

Source: IRI, Nielsen, Logista

(参考)

France	17.4%	20.1%

Source: Logista

<Back up data> JT International
主要市場シェア(3ヶ月移動平均)

	2012 10-12月	2013 1-3月	2013 4-6月	2013 7-9月	2013 10-12月
France	20.2%	20.1%	20.1%	20.3%	20.4%
Italy	21.6%	21.7%	21.9%	21.7%	21.3%
Russia	36.0%	36.3%	36.2%	36.5%	36.2%
(GFB)	22.2%	22.5%	23.1%	23.6%	23.7%
Spain	21.2%	21.1%	21.9%	21.1%	22.1%
Taiwan	38.5%	39.5%	40.0%	39.9%	38.3%
Turkey	26.5%	26.1%	26.8%	26.9%	26.9%
UK	40.2%	40.4%	40.5%	40.9%	41.1%

Source: IRI, Nielsen, Logista

(参考)

France	19.9%	20.1%	19.8%	20.2%	20.3%

Source: Logista

<Back up data>
為替レート

	2013 1-3月	2013 4-6月	2013 7-9月	2013 10-12月	2013 1-12月
RUB/$	30.40 (0.8%安)	31.65 (1.9%安)	32.78 (2.4%安)	32.53 (4.5%安)	31.84 (2.4%安)
GBP/$	0.64 (1.1%安)	0.65 (3.0%安)	0.65 (1.9%安)	0.62 (0.8%高)	0.64 (1.3%安)
EUR/$	0.76 (0.8%高)	0.77 (1.7%高)	0.75 (5.9%高)	0.73 (4.9%高)	0.75 (3.3%高)
CHF/$	0.93 (0.9%安)	0.94 (0.7%安)	0.93 (3.3%高)	0.90 (3.1%高)	0.93 (1.2%高)
TWD/$	29.47 (0.8%高)	29.85 (0.8%安)	29.85 (0.1%安)	29.55 (1.3%安)	29.68 (0.4%安)
JPY/$	92.46 (14.2%安)	98.78 (18.8%安)	98.93 (20.5%安)	100.37 (19.2%安)	97.73 (18.3%安)

( )内は、対前年同期増減率

<Back up data>
基本的1株当たり利益、1株当たり配当金、連結配当性向

	2012年度 実績	2013年度 予想	増減
基本的1株当たり利益(円)*	181.07	232.74	+51.67
1株当たり配当金(円)	68.00	92.00	+24.00
連結配当性向(%)**	37.6%	39.5%	+1.9ppt

	2012年度 第3四半期累計実績	2013年度 第3四半期累計実績	増減
基本的1株当たり利益(円)*	138.47	197.68	+59.21

*親会社の所有者に帰属する当期利益を基に算定
**連結配当性向＝1株当たり配当金／基本的1株当たり利益

＜注記＞

1 調整後EBITDA:	調整後EBITDA＝営業利益＋有形固定資産の減価償却＋無形資産の償却費 ＋調整項目(収益及び費用)* *調整項目(収益及び費用) ＝ のれんの減損損失 ± リストラクチャリング収益及び費用等
2 四半期利益/当期利益:	親会社の所有者に帰属する四半期利益/当期利益
3 為替一定: (海外たばこ事業)	為替一定ベースの指標は、当年の実績を前年の為替レートに基づき算出し直したものです。2013年において、大幅な為替変動、通貨価値下落、インフレが生じている市場の実績(もしくは見込)は、財務報告ベースおよび為替一定ベースの指標とも、実績為替レート(見込の場合は、想定為替レート)に基づいて算出しております。同様の方法で、当該市場における2012年の為替一定ベースの実績についても算出し直しています。ただし、為替一定ベースの実績については追加的に提供しているものであり、国際会計基準(IFRS)に基づく財務報告に代わるものではありません。
4 販売数量: (国内たばこ事業)	国内免税販売及び中国事業部分を含まない
5 自社たばこ製品売上収益: (国内たばこ事業)	輸入たばこ配送手数料収益等を控除
6 自社たばこ製品売上収益: (海外たばこ事業)	物流事業、製造受託等を除き、水たばこの売上込み

(このスライドは空白です)

【参考資料】

2013年度第3四半期実績における増減要因の分析

※本資料に含まれる数値は各事業の業績を分かりやすく説明するために使用しており、
　財務諸表の数値と異なる場合があります。
※各指標の注記は、slide21をご覧下さい。

ひとの
ときを、
想う。

当資料取扱上の注意点

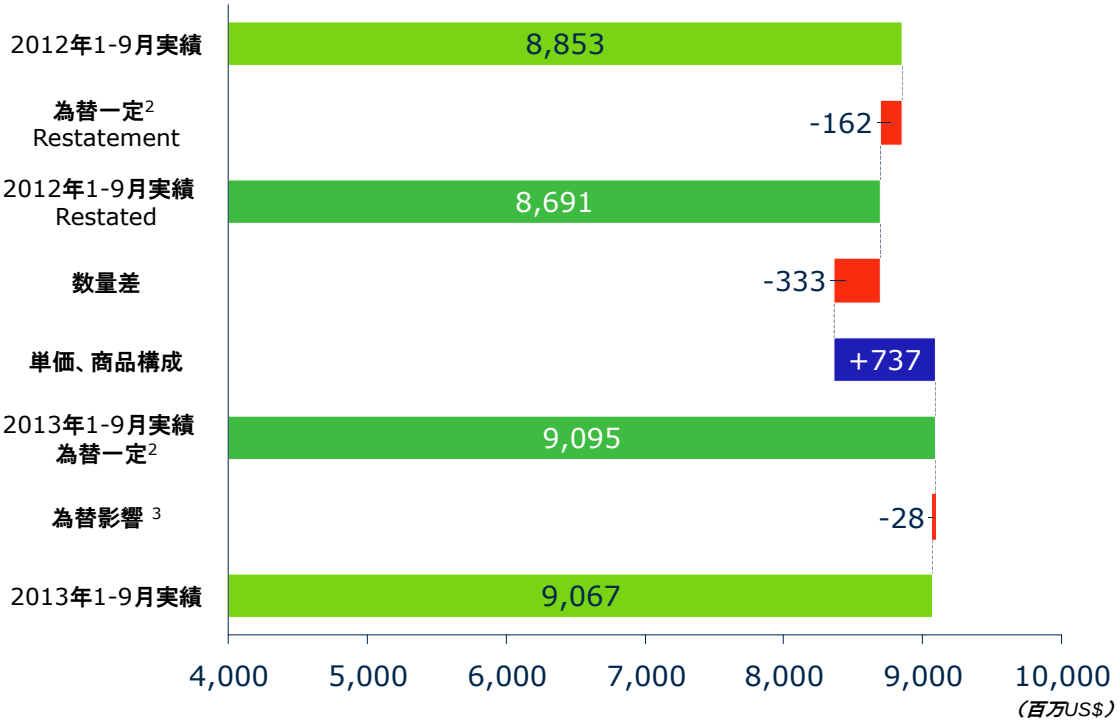
将来に関する記述等についてのご注意

本資料には、当社又は当社グループの業績に関連して将来に関する記述を含んでおります。かかる将来に関する記述は、「考えています」「見込んでいます」「予期しています」「予想しています」「予見しています」「計画」「戦略」「可能性」等の語句や、将来の事業活動、業績、事象又は条件を表す同様の語句を含むことがあります。将来に関する記述は、現在入手できる情報に基づく経営者の判断、予測、期待、計画、認識、評価等を基礎として記載されているに過ぎません。これらの記述ないし事実又は前提（仮定）については、その性質上、客観的に正確であるという保証も将来その通りに実現するという保証もなく、当社としてその実現を約束する趣旨のものでもありません。また、かかる将来に関する記述は、さまざまなリスクや不確実性に晒されており、実際の業績は、将来に関する記述における見込みと大きく異なる場合があります。その内、現時点で想定される主なものとして、以下のような事項を挙げることができます（なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません）。

（1）喫煙に関する健康上の懸念の増大
（2）たばこに関する国内外の法令規則による規制等の導入・変更（増税、たばこ製品の販売、国産葉たばこの買入れ義務、包装、ラベル、マーケティング及び使用に関する政府の規制等）、喫煙に関する民間規制及び政府による調査の影響等
（3）国内外の訴訟の動向
（4）国内たばこ事業、海外たばこ事業以外へ多角化する当社の能力
（5）国際的な事業拡大と、日本国外への投資を成功させる当社の能力
（6）市場における他社との競争激化、銘柄嗜好の変化及び需要の減少
（7）買収やビジネスの多角化に伴う影響
（8）国内外の経済状況
（9）為替変動及び原材料費の変動
（10）自然災害及び不測の事態等

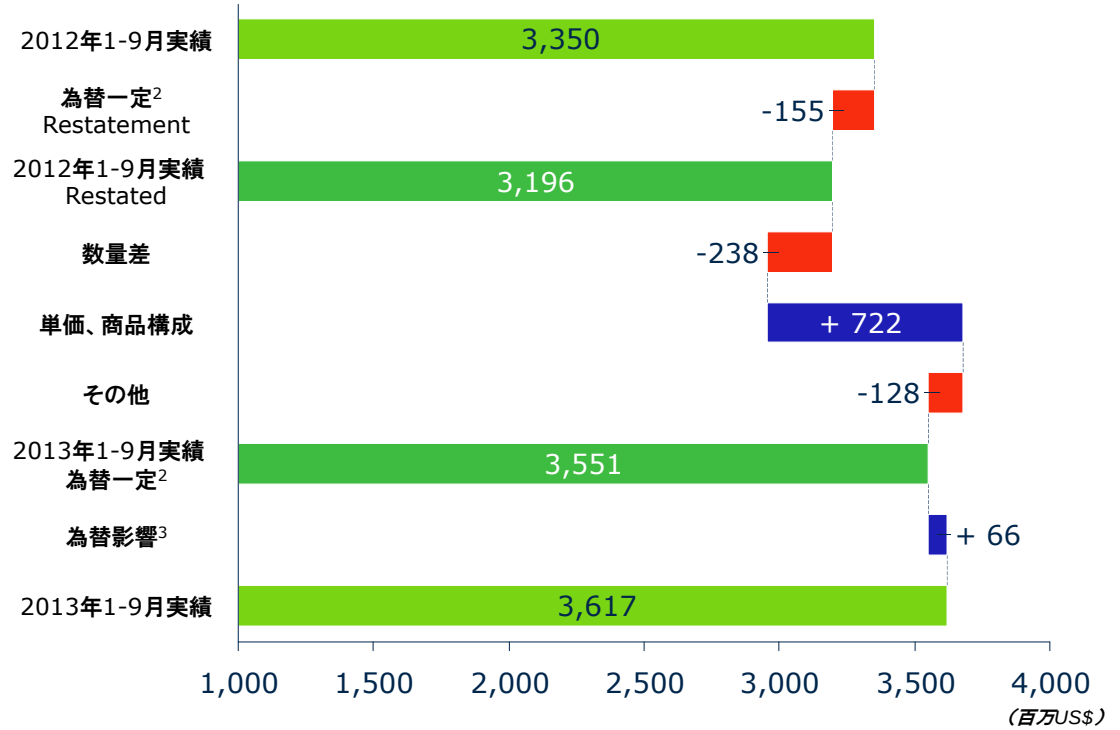
2013年度第3四半期実績

□ 海外たばこ事業 自社たばこ製品売上収益[1]



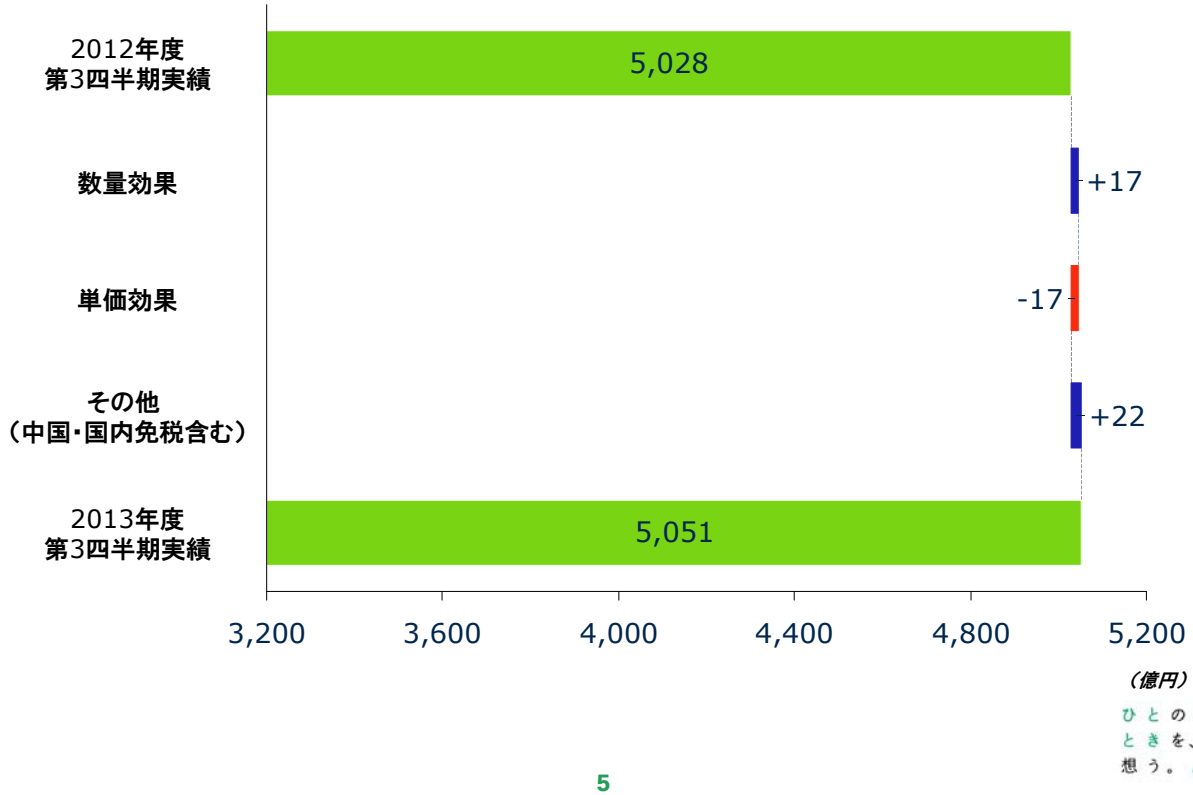
2013年度第3四半期実績

□ 海外たばこ事業 調整後EBITDA[4]



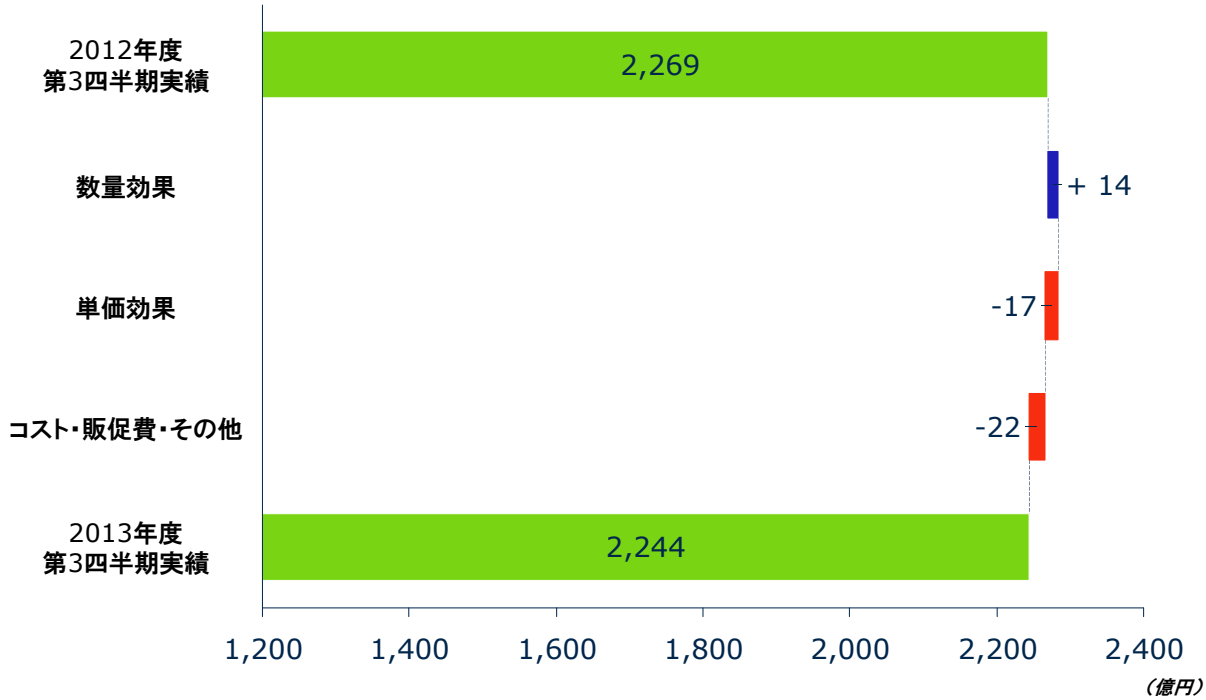
2013年度第3四半期実績

□ 国内たばこ事業 自社たばこ製品売上収益[5]



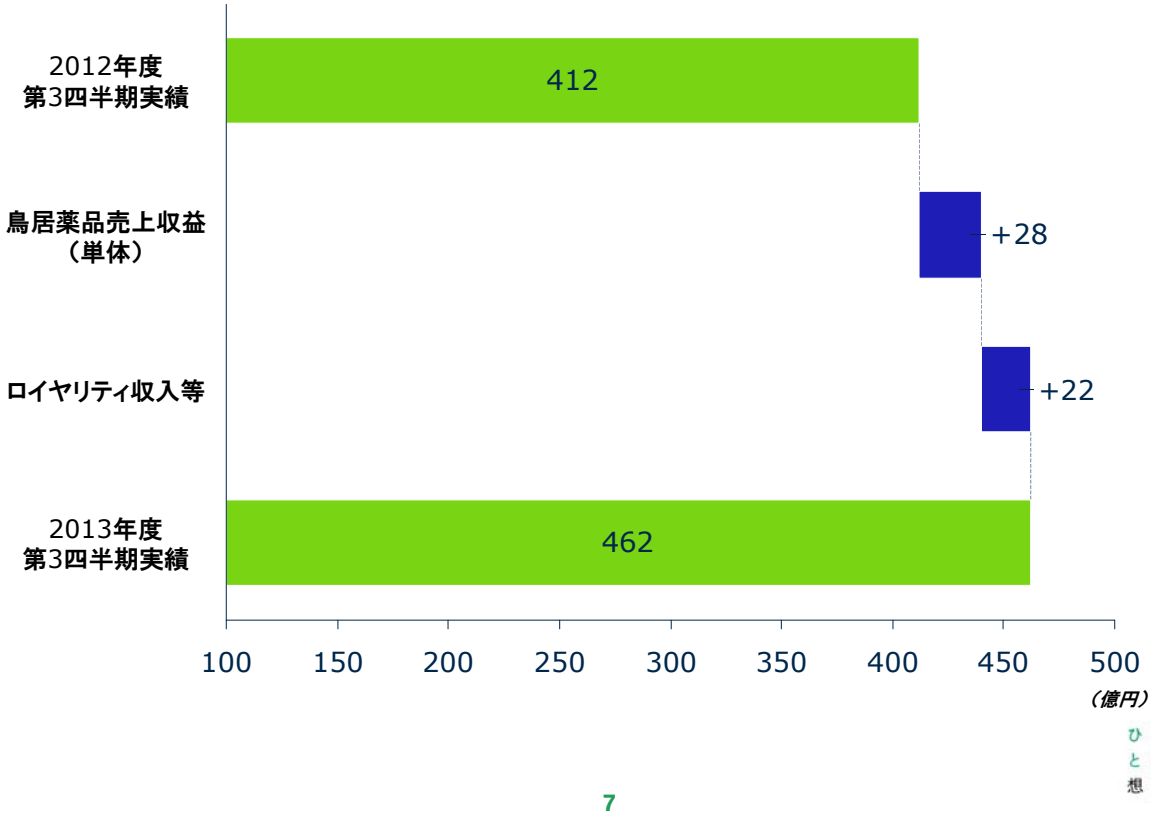
2013年度第3四半期実績

□ 国内たばこ事業 調整後EBITDA[4]



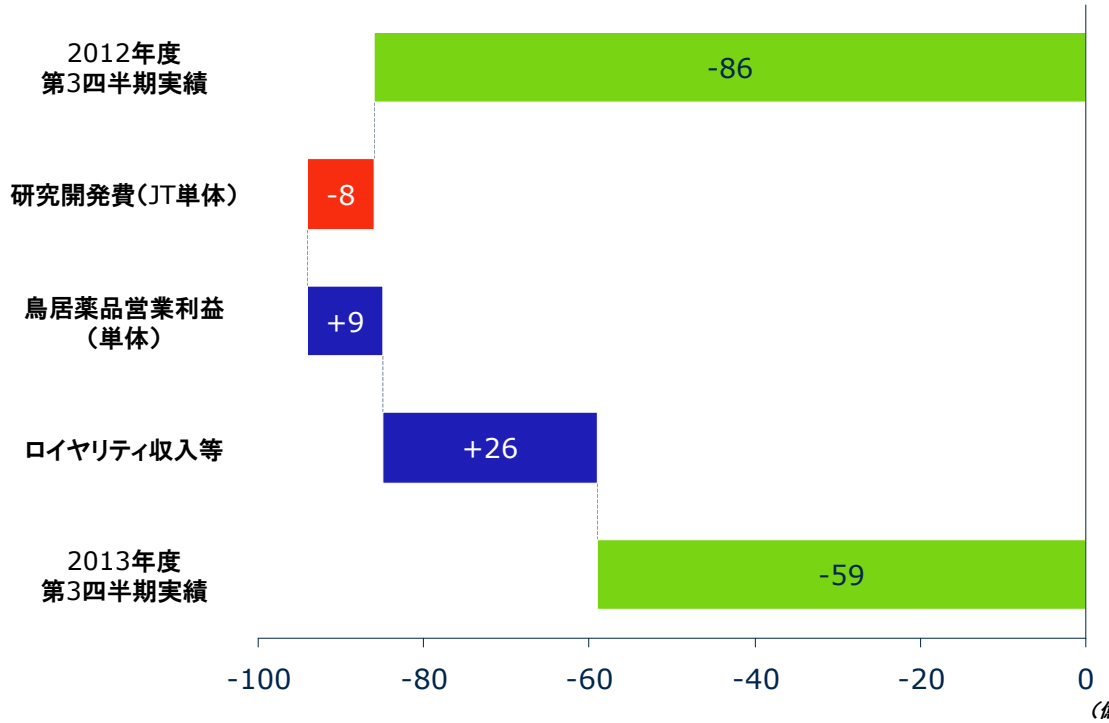
2013年度第3四半期実績

□ 医薬事業 売上収益



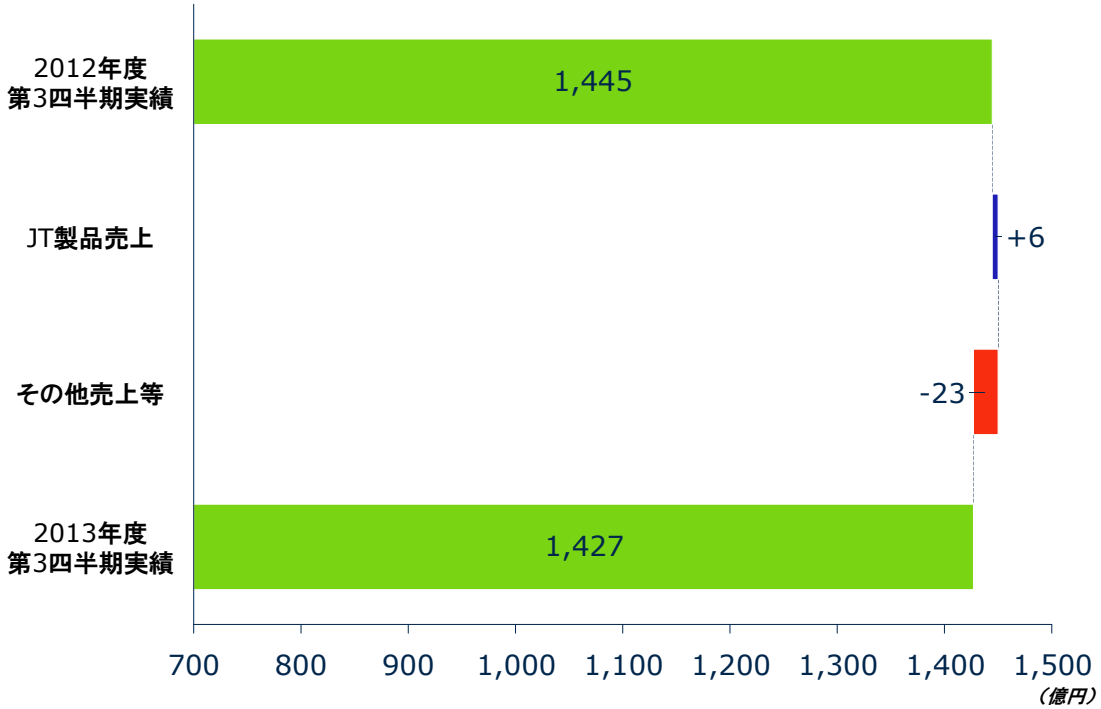
2013年度第3四半期実績

□ 医薬事業 調整後EBITDA[4]



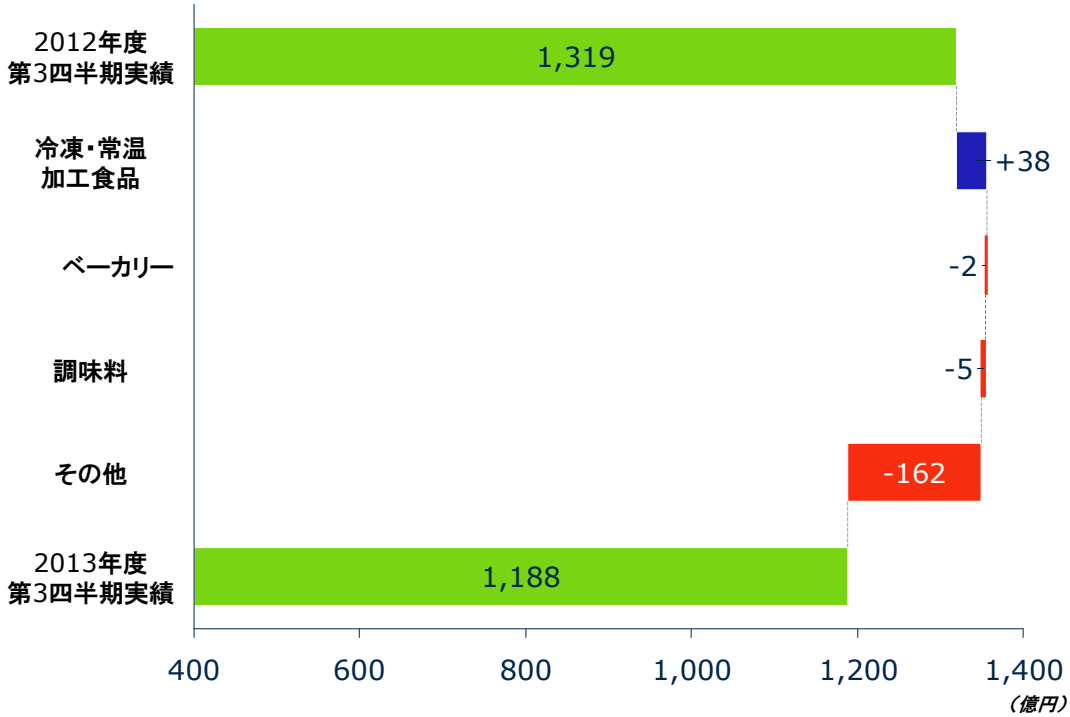
2013年度第3四半期実績

□ 飲料事業 売上収益



2013年度第3四半期実績

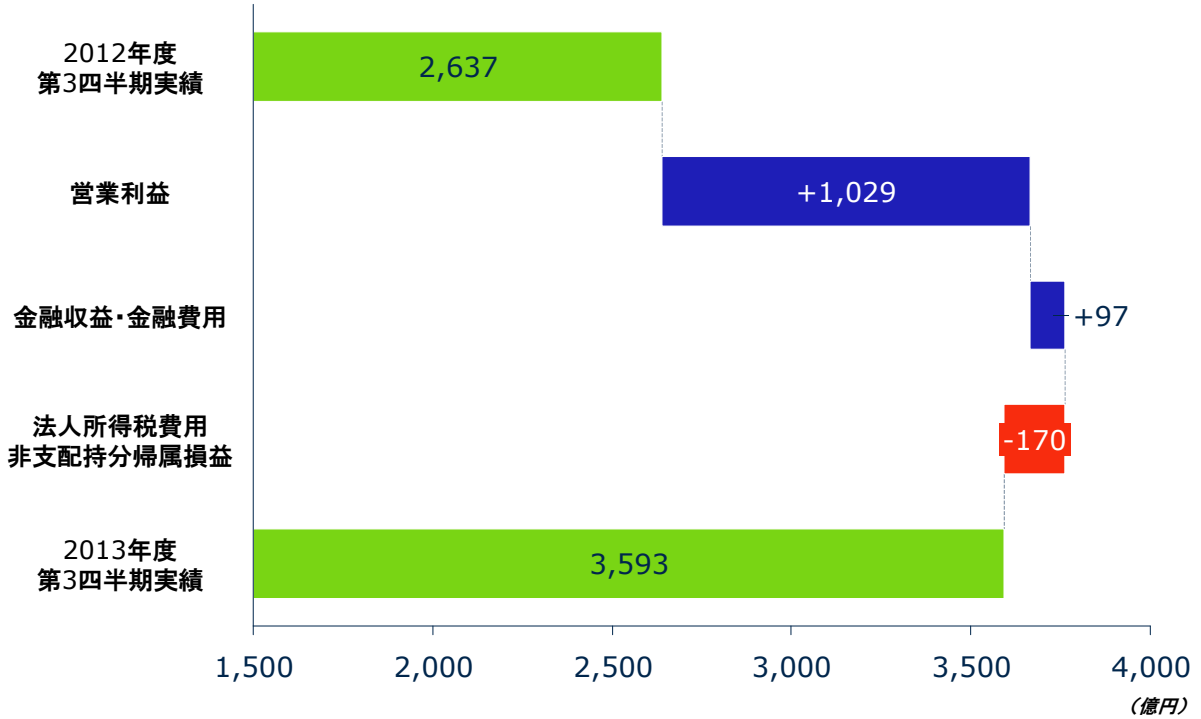
□ 加工食品事業 売上収益



注)増減要因の「その他」に水産事業を含む

2013年度第3四半期実績

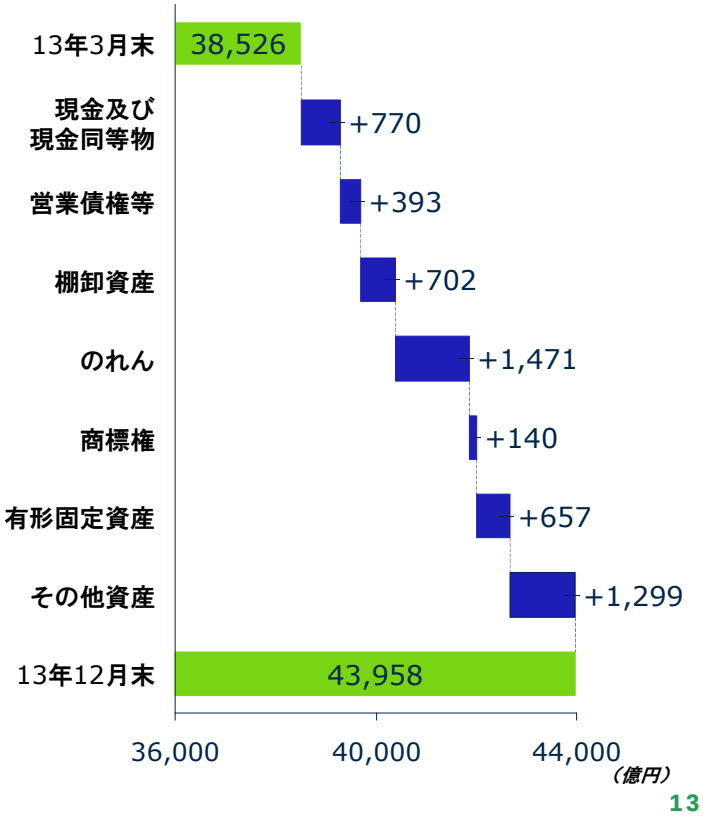
□ 親会社の所有者に帰属する四半期利益



(このスライドは空白です)

2013年度第3四半期末　連結財政状態計算書

□　資産の部　2013年3月末・2013年12月末比較



13

□流動資産：+2,130億円

【現金及び現金同等物の増加】+770億円
・調整後EBITDAの成長、円安影響等

【棚卸資産の増加】+702億円
・海外たばこ事業における円安影響等

□非流動資産：+3,302億円

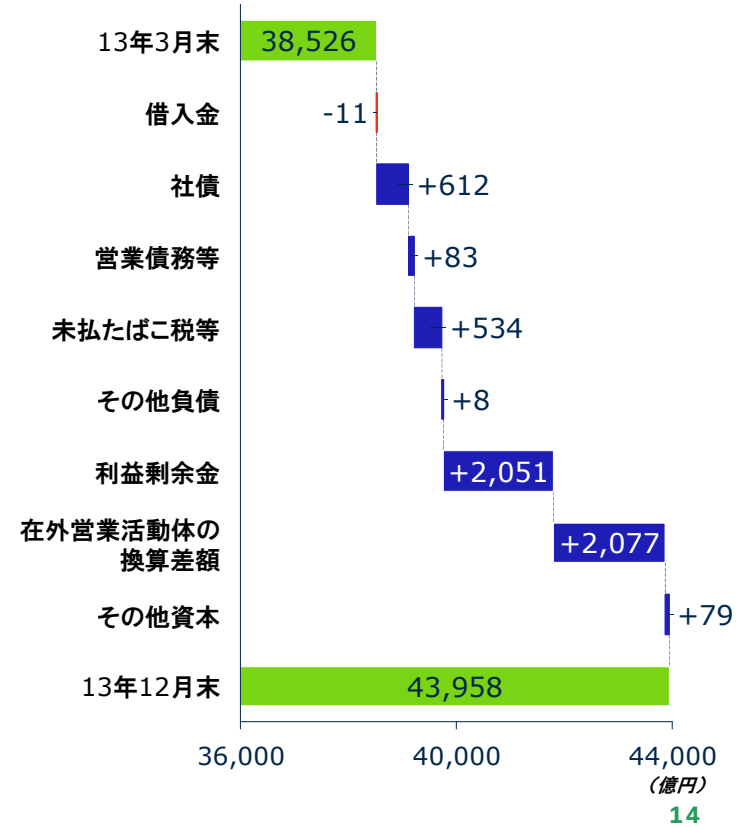
【のれんの増加】+1,471億円
・円安影響

【その他資産の増加】+1,299億円
・海外たばこ事業におけるMegapolisへの出資、円安影響等

ひとの　ときを、　想う。

2013年度第3四半期末　連結財政状態計算書

□　負債・資本の部　2013年3月末・2013年12月末比較



14

□負債合計：+1,225億円

【社債の増加】+612億円
・USD建社債の発行

【未払たばこ税等の増加】+534億円
・海外たばこ事業における円安影響等

□資本：+4,207億円

【在外営業活動体の換算差額】+2,077億円
・円安影響

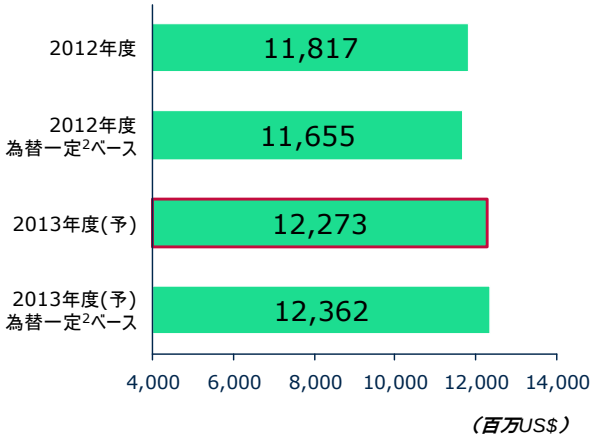
【利益剰余金の増加】+2,051億円
・配当金の支払いあるも、当期利益の計上による増

ひとの　ときを、　想う。

2013年度 業績予想_対前年度実績

□ 海外たばこ事業 自社たばこ製品売上収益[1](＄ベース)/調整後EBITDA[4](＄ベース)

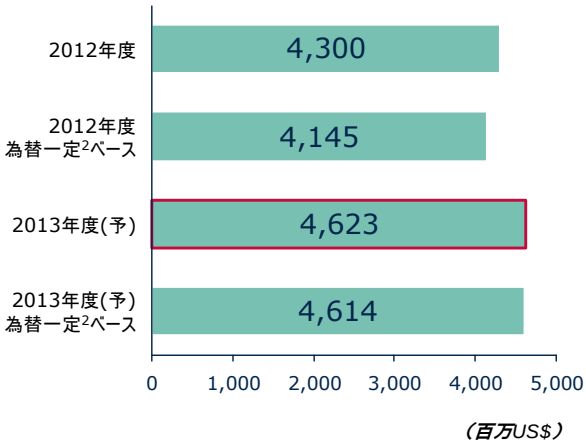
- 自社たばこ製品売上収益[1]



【主な増加要因】
- ❑ 単価効果、商品構成

【主な減少要因】
- ❑ 数量差

- 調整後EBITDA[4]



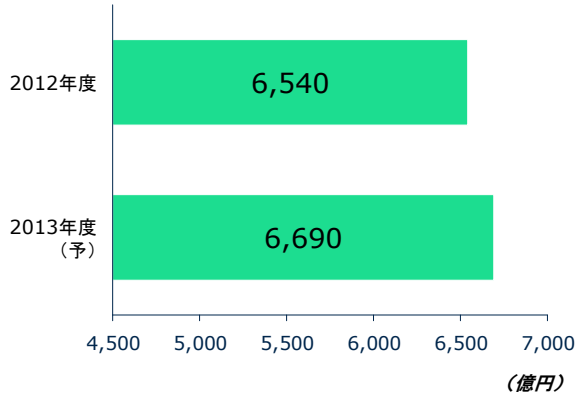
【主な増加要因】
- ❑ 単価効果、商品構成

【主な減少要因】
- ❑ 数量差

2013年度 業績予想_対前年度実績

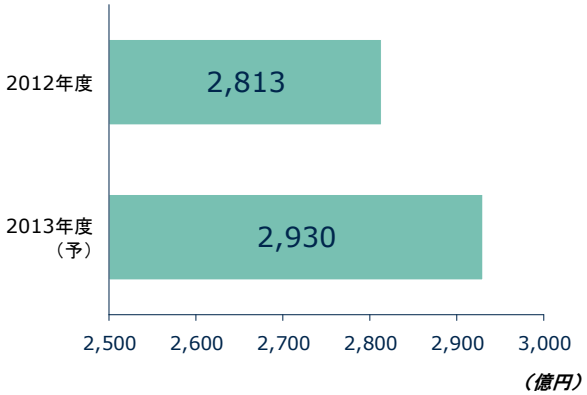
□ 国内たばこ事業 自社たばこ製品売上収益[5]/調整後EBITDA[4]

- 自社たばこ製品売上収益[5]



【主な増加要因】
- ❑ シェア回復及び消費税増税に伴う仮需影響によるJT販売数量の増:
  1,162億本⇒1,190億本

- 調整後EBITDA[4]

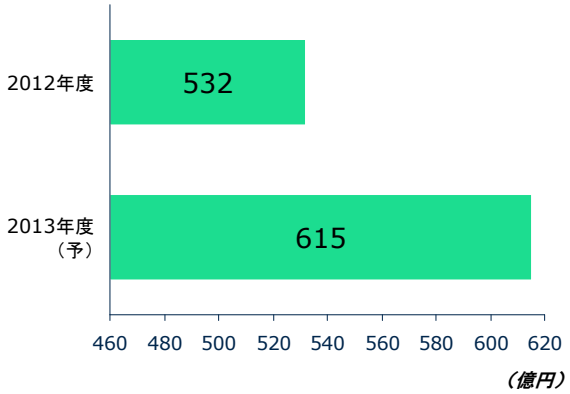


【主な増加要因】
- ❑ シェア回復及び消費税増税に伴う仮需影響によるJT販売数量の増:
  1,162億本⇒1,190億本

2013年度 業績予想_対前年度実績

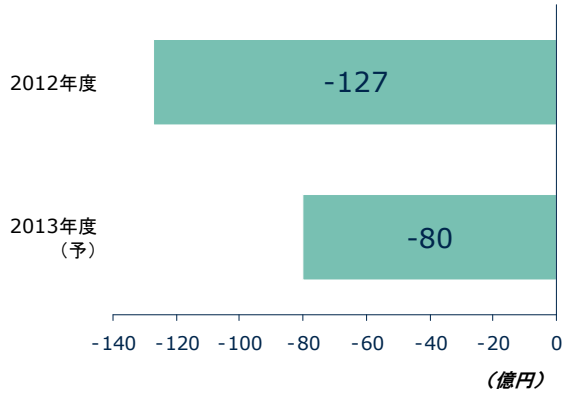
□ 医薬事業 売上収益/調整後EBITDA[4]

- 売上収益



【主な増加要因】
- ❑ 鳥居薬品の増収
- ❑ JTでの一時金・ロイヤリティ収入の増

- 調整後EBITDA[4]



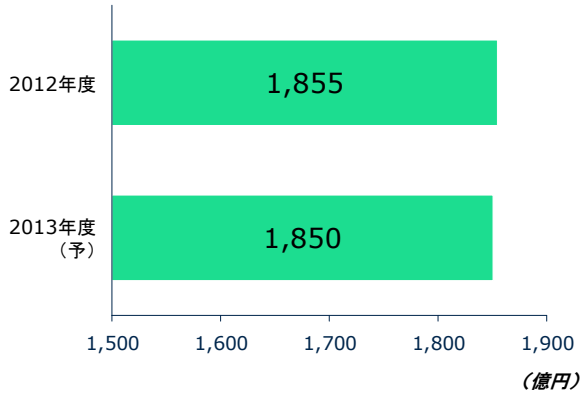
【主な増加要因】
- ❑ 鳥居薬品の増収効果
- ❑ JTでの一時金・ロイヤリティ収入の増

【主な減少要因】
- ❑ 研究開発費の増加

2013年度 業績予想_対前年度実績

□ 飲料事業 売上収益/調整後EBITDA[4]

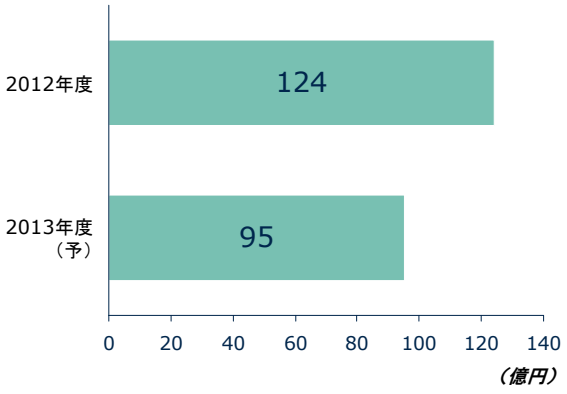
- 売上収益



【主な増加要因】
- ❑ 「桃の天然水」伸長による自社製品販売数量の増加

【主な減少要因】
- ❑ 自販機販路における減収影響等

- 調整後EBITDA[4]

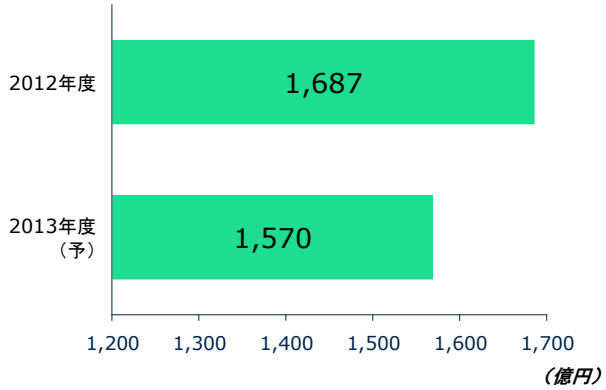


【主な減少要因】
- ❑ 質の高い自販機オペレーションの更なる強化や、ブランド力強化に向けた費用増加等

2013年度 業績予想_対前年度実績

□ 加工食品事業 売上収益/調整後EBITDA[4]

- **売上収益**



【主な増加要因】
- ステープル(主食)の伸長

【主な減少要因】
- 水産事業からの撤退による減収

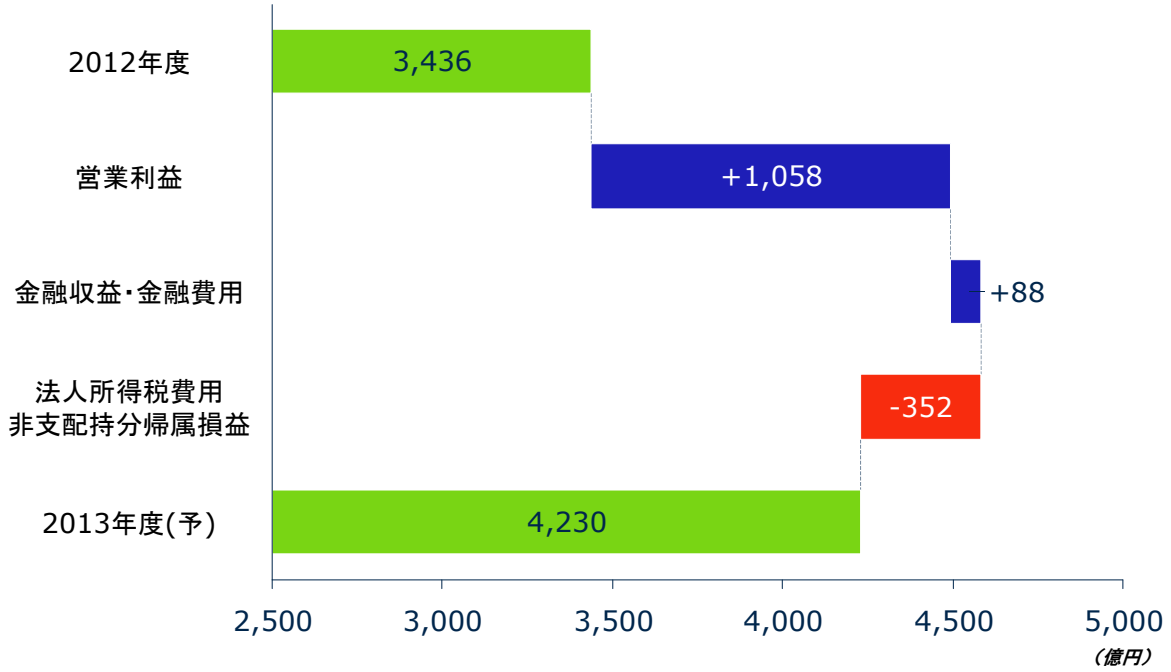
- **調整後EBITDA[4]**



【主な増加要因】
- ステープルの増収効果及びコスト削減施策実施等

2013年度 業績予想_対前年度実績

□ 親会社の所有者に帰属する当期利益



<注記>

1 自社たばこ製品売上収益：（海外たばこ事業）	物流事業、製造受託等を除き、水たばこの売上込み
2 為替一定：（海外たばこ事業）	為替一定ベースの指標は、当年の実績を前年の為替レートに基づき算出し直したものです。2013年において、大幅な為替変動、通貨価値下落、インフレが生じている市場の実績(もしくは見込み)は、財務報告ベースおよび為替一定ベースの指標とも、実績為替レート(見込みの場合は、想定為替レート)に基づいて算出しております。同様の方法で、当該市場における2012年の為替一定ベースの実績についても算出し直しています。ただし、為替一定ベースの実績については追加的に提供しているものであり、国際会計基準(IFRS)に基づく財務報告に代わるものではありません。
3 為替影響（海外たばこ事業）	USドルと各現地通貨との間の為替影響
4 調整後EBITDA：	調整後EBITDA＝営業利益＋有形固定資産の減価償却費＋無形資産の償却費＋調整項目(収益及び費用)* *調整項目(収益及び費用) ＝ のれんの減損損失 ± リストラクチャリング収益及び費用等
5 自社たばこ製品売上収益：（国内たばこ事業）	輸入たばこ配送手数料に係る売上収益等を控除

（このスライドは空白です）

2013年度
第3四半期実績

・IAS第19号の改定に伴い、2012 年度の財務報告ベース及び為替一定ベースについて遡及修正を行った数値を掲載しています。
・当該遡及修正による財務諸表への重要な影響はありません。

1.業績ハイライト

（単位：億円、%）

	12年度 第3四半期	13年度 第3四半期	増減	増減率
売上収益	16,084	17,799	+1,715	+10.7%
営業利益	4,116	5,144	+1,029	+25.0%
税引前四半期利益	3,919	5,045	+1,126	+28.7%
四半期利益	2,686	3,651	+965	+35.9%
親会社の所有者に帰属する四半期利益	2,637	3,593	+956	+36.3%
調整後EBITDA(注1)	4,945	5,741	+796	+16.1%

（注1）：調整後EBITDA＝営業利益＋有形固定資産の減価償却費＋無形資産の償却費±調整項目（収益及び費用）*
*調整項目（収益及び費用）＝のれんの減損損失 ± リストラクチャリング収益及び費用等

（参考）

（単位：億円、%）

	12年度 第3四半期	13年度 第3四半期	増減	増減率
全社 為替一定ベース 調整後EBITDA(注2)	4,945	5,053	+108	+2.2%

（注2）：12年度第3四半期は実績値、13年度第3四半期は海外たばこ事業について12年度第3四半期と同じ現地通貨及び円の対ドルレートを使用した場合の全社調整後EBITDA

2.売上収益の内訳

（単位：億円、%）

	12年度 第3四半期	13年度 第3四半期	増減	増減率
売上収益	16,084	17,799	+1,715	+10.7%
国内たばこ事業	5,266	5,300	+34	+0.6%
自社たばこ製品売上収益(注1)	5,028	5,051	+23	+0.5%
海外たばこ事業(注2)	7,527	9,318	+1,791	+23.8%
自社たばこ製品売上収益(注3)	7,029	8,789	+1,760	+25.0%
医薬事業	412	462	+50	+12.2%
飲料事業	1,445	1,427	-17	- 1.2%
加工食品事業	1,319	1,188	-131	- 9.9%
その他の売上収益	116	104	-12	- 10.2%

（参考 ドルベース）

（単位：百万ドル、%）

	12年 1-9月期	13年 1-9月期	増減	増減率
海外たばこ事業 自社たばこ製品売上収益(注3)	8,853	9,067	+214	+2.4%
海外たばこ事業 為替一定ベース 自社たばこ製品売上収益(注3)(注4)	8,691	9,095	+404	+4.6%

（注1）：国内たばこ事業の輸入たばこ配送手数料収益等を控除

（注2）：海外たばこ事業は、1-9月期の実績

（注3）：海外たばこ事業の物流事業、製造受託等を除き、水たばこの売上を含んだ実績

（注4）：為替一定ベースの指標は、当年の実績を前年の為替レートに基づき算出し直したものです。2013年において、大幅な為替変動、通貨価値下落、インフレが生じている市場の実績は、財務報告ベースおよび為替一定ベースの指標とも、実績為替レートに基づいて算出しております。同様の方法で、当該市場における2012年の為替一定ベースの実績についても算出し直しています。ただし、為替一定ベースの実績については追加的に提供しているものであり、国際会計基準（IFRS）に基づく財務報告に代わるものではありません。

3.事業セグメント別調整後EBITDA(注1)

（単位：億円、%）

	12年度 第3四半期	13年度 第3四半期	増減	増減率
全社 営業利益	4,116	5,144	+1,029	+25.0%
調整合計(注3)	829	597	-232	-
全社 調整後EBITDA(注1)	4,945	5,741	+796	+16.1%
国内たばこ 営業利益	1,979	1,922	-57	- 2.9%
調整合計(注3)	289	322	+32	-
国内たばこ 調整後EBITDA(注1)	2,269	2,244	-25	- 1.1%
海外たばこ 営業利益(注2)	2,258	3,023	+764	+33.9%
調整合計(注2)(注3)	402	485	+83	-
海外たばこ 調整後EBITDA(注1)(注2)	2,660	3,507	+848	+31.9%
医薬 営業利益	-111	-86	+25	-
調整合計(注3)	25	27	+1	-
医薬 調整後EBITDA(注1)	-86	-59	+26	-
飲料 営業利益	30	-15	-45	-
調整合計(注3)	75	80	+5	-
飲料 調整後EBITDA(注1)	105	65	-40	- 37.6%
加工食品 営業利益	-65	1	+66	-
調整合計(注3)	118	55	-63	-
加工食品 調整後EBITDA(注1)	52	56	+4	+7.4%
その他/消去 営業利益	25	299	+274	+1098.1%
調整合計(注3)	-80	-372	-291	-
その他/消去 調整後EBITDA(注1)	-55	-73	-17	-

（参考 ドルベース）

（単位：百万ドル、%）

	12年 1-9月期	13年 1-9月期	増減	増減率
海外たばこ事業 調整後EBITDA(注1)	3,350	3,617	+267	+8.0%
海外たばこ事業 為替一定ベース 調整後EBITDA(注1)(注4)	3,196	3,551	+356	+11.1%

（注1）：調整後EBITDA＝営業利益＋有形固定資産の減価償却費＋無形資産の償却費±調整項目（収益及び費用）*
*調整項目（収益及び費用）＝のれんの減損損失 ± リストラクチャリング収益及び費用等

（注2）：海外たばこ事業は、1-9月期の実績

（注3）：減価償却費及び償却費、調整項目（収益及び費用）＝のれんの減損損失±リストラクチャリング収益及び費用等

（注4）：為替一定ベースの指標は、当年の実績を前年の為替レートに基づき算出し直したものです。2013年において、大幅な為替変動、通貨価値下落、インフレが生じている市場の実績は、財務報告ベースおよび為替一定ベースの指標とも、実績為替レートに基づいて算出しております。同様の方法で、当該市場における2012年の為替一定ベースの実績についても算出し直しています。ただし、為替一定ベースの実績については追加的に提供しているものであり、国際会計基準（IFRS）に基づく財務報告に代わるものではありません。

4.連結財政状態データ

（単位：億円）

	13年3月末	13年12月末	増減
資産合計	38,526	43,958	+5,433
資本合計	18,924	23,131	+4,207
親会社の所有者に帰属する持分	18,065	22,254	+4,189
1株あたり親会社所有者帰属持分（円）	993.98	1,224.40	+230.42

5.手元流動性(注)

（単位：億円）

	13年3月末	13年12月末	増減
手元流動性	1,683	2,292	610

（注）：手元流動性＝現預金＋短期保有の有価証券＋現先

6.有利子負債(注)

（単位：億円）

	13年3月末	13年12月末	増減
有利子負債	3,272	3,896	624

（注）：有利子負債＝短期借入金＋社債＋長期借入金＋リース債務＋コマーシャルペーパー

7.連結キャッシュ・フローデータ

（単位：億円、%）

	12年度 第3四半期	13年度 第3四半期	増減	増減率
営業キャッシュ・フロー	3,447	3,162	-285	-8.3%
投資キャッシュ・フロー	-1,177	-1,252	-75	―
財務キャッシュ・フロー	-2,718	-1,229	+1,488	―
現金及び現金同等物の期首残高	4,047	1,427	-2,620	-64.7%
現金及び現金同等物に係る換算差額等	-165	89	+253	―
現金及び現金同等物の期末残高(注1)	3,435	2,197	-1,239	-36.1%
FCF(注2)	2,269	1,756	-513	-22.6%

（注1）：当四半期末の「現金及び現金同等物」には、当社グループのイラン子会社であるJTI Pars PJS Co.が保有する現金及び現金同等物332億円(10兆3,634億イランリアル)が含まれており、イランに対する国際的な制裁等のため、同社によるイラン国外への資金の送金は困難な状況になっております。

（注2）：FCF＝営業活動キャッシュフロー＋投資活動キャッシュフロー ただし以下の項目を除外
営業活動キャッシュフローから利息及び配当金の受取額とその税影響額/利息の支払額とその税影響額
投資活動キャッシュフローから、事業投資以外に係る、投資の取得による支出/投資の売却及び償還による収入/定期預金の預入による支出/定期預金の払出による収入/その他

8.資本的支出

（単位：億円、%）

	12年度 第3四半期	13年度 第3四半期	増減	増減率
資本的支出	917	1,053	+136	+14.8%
国内たばこ事業	461	360	-101	-21.8%
海外たばこ事業(注)	245	480	+236	+96.4%
医薬事業	43	20	-22	-52.8%
飲料事業	89	123	+34	+37.7%
加工食品事業	33	35	+2	+4.7%
その他/全社・消去	46	34	-12	-26.3%

（注）：海外たばこ事業は、1-9月期の実績

9.主な事業関連計数

【国内たばこ事業】	12年度 第3四半期	13年度 第3四半期	増減	増減率	
JT販売数量(注)	894	897	+3	+0.4%	億本
国内総需要	1,501	1,476	-25	- 1.7%	億本
JT販売数量シェア	59.6%	60.8%	+1.2%pt		
JT千本当売上収益	5,504	5,486	-18	- 0.3%	円

（注）：JT販売数量には国内免税販売分及び中国事業部分を含まない。当該数量は、2012年度第3四半期23億本、2013年度第3四半期25億本。

【海外たばこ事業】	12年 1-9月期	13年 1-9月期	増減	増減率	
販売数量(注)	3,279	3,112	-167	- 5.1%	億本
GFB販売数量	2,025	1,982	- 43	- 2.1%	億本
円/USドルレート	79.39	96.83	+17.44	18.0%安	円
RUB/USドルレート	31.07	31.61	+0.54	1.7%安	RUB
GBP/USドルレート	0.63	0.65	+0.01	2.0%安	GBP
EUR/USドルレート	0.78	0.76	-0.02	2.8%高	EUR
CHF/USドルレート	0.94	0.93	-0.01	0.6%高	CHF
TWD/USドルレート	29.72	29.73	+0.01	0.0%安	TWD

（注）：：水たばこ/受託製造を除き、Fine cut/ Cigar/Pipe/Snus込み

【医薬事業】	12年度 第3四半期	13年度 第3四半期	増減	増減率	
研究開発費	229	230	+1	+0.4%	億円

【飲料事業】	12年度 第3四半期	13年度 第3四半期	増減	増減率	
JT製品販売数量	2,513	2,554	+42	+1.7%	万ケース
うちRoots販売数量	1,409	1,339	-69	- 4.9%	万ケース

	13年3月末	13年12月末	増減	
自動販売機台数(注)	262,000	266,000	+4,000	台
うちマーキング機	39,000	42,000	+3,000	台
うちコンビ機	83,000	83,000	-0	台
その他	140,000	141,000	+1,000	台

（注）：自動販売機台数には、関係会社が運営する他社機（缶・ブリック等）及びカップ機を含む。「マーキング機」とは当社所有の自動販売機を指し、「コンビ機」とは関係会社所有で他社の製品も取り扱いながら、JT製品の露出を積極的に行う自動販売機を指す。

2013年度
第3四半期実績

・IAS第19号の改定に伴い、2012 年度の財務報告ベース及び為替一定ベースについて遡及修正を行った数値を掲載しています。
・当該遡及修正による財務諸表への重要な影響はありません。

10.P/L 内訳表

（単位：億円）

	12年度 第3四半期	13年度 第3四半期	増減
売上収益	16,084	17,799	+1,715
売上原価	6,841	7,209	+368
売上総利益	9,243	10,590	+1,347
その他の営業収益	182	494	+312
固定資産及び投資不動産の売却益	151	428	+278
その他	32	65	+34
持分法による投資利益	26	9	-18
販売費及び一般管理費等	5,336	5,949	+613
広告宣伝費	139	166	+27
販売促進費	946	1,067	+120
運賃保管費	208	204	-4
委託手数料	293	345	+52
従業員給付費用	1,827	2,035	+209
研究開発費	422	426	+4
減価償却費及び償却費	436	514	+77
減損損失	25	6	-19
有形固定資産、無形資産及び投資不動産の除売却損	51	64	+13
葉たばこ農家に対する廃作協力金	0	―	-0
その他	989	1,122	+133
営業利益	4,116	5,144	+1,029
減価償却費及び償却費	860	985	+125
調整項目(収益)	-144	-422	-278
調整項目(費用)	113	34	-79
全社 調整後EBITDA(注1)	4,945	5,741	+796
国内たばこ 営業利益	1,979	1,922	-57
減価償却費及び償却費	300	332	+32
調整項目(収益)	-12	-10	+2
調整項目(費用)	1	―	-1
国内たばこ 調整後EBITDA(注1)	2,269	2,244	-25
海外たばこ 営業利益(注2)	2,258	3,023	+764
減価償却費及び償却費(注2)	379	469	+90
調整項目(収益)(注2)	-4	―	+4
調整項目(費用)(注2)	27	16	-10
海外たばこ 調整後EBITDA(注1)(注2)	2,660	3,507	+848
医薬 営業利益	-111	-86	+25
減価償却費及び償却費	25	27	+1
医薬 調整後EBITDA(注1)	-86	-59	+26
飲料 営業利益	30	-15	-45
減価償却費及び償却費	75	80	+5
飲料 調整後EBITDA(注1)	105	65	-40
加工食品 営業利益	-65	1	+66
減価償却費及び償却費	53	51	-2
調整項目(収益)	―	-2	-2
調整項目(費用)	64	6	-58
加工食品 調整後EBITDA(注1)	52	56	+4
その他/消去 営業利益	25	299	+274
減価償却費及び償却費	27	26	-1
調整項目(収益)	-128	-409	-281
調整項目(費用)	21	12	-9
その他/消去 調整後EBITDA(注1)	-55	-73	-17

（単位：億円）

	12年度 第3四半期	13年度 第3四半期	増減
金融収益	34	48	+14
配当収入	6	6	+0
利息収入	26	38	+12
為替差益	―	―	―
その他	2	3	+1
金融費用	230	147	-83
利息費用	75	65	-10
退職給付費用	43	43	-0
為替差損	102	29	-74
その他	9	10	+1
税引前四半期利益	3,919	5,045	+1,126
法人所得税費用	1,233	1,394	+161
四半期利益	2,686	3,651	+965
親会社の所有者	2,637	3,593	+956
非支配持分	49	58	+9

（注1）：調整後EBITDA＝営業利益＋有形固定資産の減価償却費＋無形資産の償却費±調整項目（収益及び費用）*
*調整項目（収益及び費用） ＝のれんの減損損失 ± リストラクチャリング収益及び費用等

（注2）：海外たばこ事業は、1-9月期の実績

2013年度
第3四半期実績

・IAS第19号の改定に伴い、2012 年度の財務報告ベース及び為替一定ベースについて遡及修正を行った数値を掲載しています。
・当該遡及修正による財務諸表への重要な影響はありません。

11.B/S 内訳表

（単位：億円）

	13年3月末	13年12月末	増減
流動資産	12,131	14,262	+2,130
現金及び現金同等物	1,427	2,197	+770
現金及び預金	1,218	2,005	+788
短期投資	210	191	-18
営業債権及びその他の債権	3,878	4,272	+393
受取手形及び売掛金	3,680	4,169	+489
その他	215	123	-92
貸倒引当金	-16	-20	-4
棚卸資産	4,730	5,433	+702
商品及び製品	1,331	1,561	+229
葉たばこ	2,920	3,280	+360
その他	479	592	+113
その他の金融資産※1	291	226	-65
その他の流動資産	1,779	2,103	+325
前払たばこ税	1,303	1,588	+285
前払費用	95	139	+44
未収消費税等	106	145	+39
その他	274	231	-43
売却目的で保有する非流動資産	26	32	+6
非流動資産	26,394	29,696	+3,302
有形固定資産	6,723	7,380	+657
取得原価	15,357	16,452	+1,095
減価償却累計額及び減損損失累計額	-8,634	-9,071	-437
土地、建物及び構築物	3,073	3,205	+131
取得原価	6,157	6,385	+228
減価償却累計額及び減損損失累計額	-3,083	-3,181	-97
機械装置及び運搬具	2,712	2,873	+161
取得原価	7,202	7,613	+411
減価償却累計額及び減損損失累計額	-4,490	-4,740	-250
工具、器具及び備品	653	673	+21
取得原価	1,714	1,824	+111
減価償却累計額及び減損損失累計額	-1,061	-1,151	-90
建設仮勘定	285	629	+344
取得原価	285	629	+344
減価償却累計額及び減損損失累計額	―	―	―
のれん※2	13,165	14,636	+1,471
取得原価	13,165	14,636	+1,471
償却累計額及び減損損失累計額	―	―	―
無形資産	3,488	3,626	+138
取得原価	9,331	9,935	+605
償却累計額及び減損損失累計額	-5,842	-6,309	-466
商標権※3	2,876	3,016	+140
取得原価	7,337	7,840	+502
償却累計額及び減損損失累計額	-4,461	-4,824	-363
ソフトウェア	319	329	+10
取得原価	1,116	1,195	+79
償却累計額及び減損損失累計額	-798	-866	-69
その他	293	281	-12
取得原価	877	900	+23
償却累計額及び減損損失累計額	-583	-618	-35
投資不動産	590	473	-117
退職給付に係る資産	148	175	+27
持分法で会計処理されている投資	229	1,091	+861
その他の金融資産※3	718	939	+221
繰延税金資産	1,333	1,376	+44
資産合計	38,526	43,958	+5,433

※1

その他の金融資産（流動・非流動の計）	1,009	1,164	+155
デリバティブ資産	41	121	+81
株式	467	543	+76
債券	157	103	-54
定期預金	53	15	-39
その他	382	476	+94
貸倒引当金	-91	-94	-3

※2

のれん　海外たばこ資金生成単位	12,740	14,210	+1,471
のれん　加工食品資金生成単位	254	254	―

※3

商標権　海外たばこ事業	2,849	2,990	+141

（単位：億円）

	13年3月末	13年12月末	増減
流動負債	11,130	13,122	+1,992
営業債務及びその他の債務	3,127	3,210	+83
支払手形及び買掛金	1,735	1,747	+13
未払金	713	574	-140
その他	680	889	+210
社債及び借入金※4	443	2,065	+1,622
未払法人所得税等	857	630	-227
その他の金融負債※4	86	92	+7
引当金	53	64	+12
その他の流動負債※5	6,563	7,059	+496
売却目的で保有する非流動資産に直接関連する負債	1	1	-0
非流動負債	8,472	7,705	-767
社債及び借入金※4	2,704	1,683	-1,021
その他の金融負債※4	188	188	-0
退職給付に係る負債	3,426	3,597	+171
引当金	48	51	+3
その他の非流動負債※5	1,132	1,161	+29
繰延税金負債	973	1,025	+52
負債合計	19,601	20,827	+1,225
資本	18,924	23,131	+4,207
資本金	1,000	1,000	―
資本剰余金	7,364	7,364	-0
自己株式	-3,446	-3,445	+1
その他の資本の構成要素	-1,554	582	+2,136
利益剰余金	14,701	16,753	+2,051
非支配持分	859	878	+19
負債及び資本合計	38,526	43,958	+5,433

※4

社債及び借入金（その他の金融負債含む）（流動・非流動の計）	3,421	4,029	+608
デリバティブ負債	38	46	+7
短期借入金	238	393	+155
コマーシャル・ペーパー	―	―	―
1年内返済予定の長期借入金	205	12	-193
1年内償還予定の社債	―	1,661	+1,661
長期借入金	332	359	+28
社債	2,372	1,323	-1,049
その他	236	235	-1

※5

その他の負債（流動・非流動の計）	7,695	8,220	+525
未払たばこ税	2,858	3,266	+409
未払たばこ税特別税	145	156	+12
未払地方たばこ税	1,824	1,937	+114
未払消費税等	854	994	+140
従業員賞与	455	353	-102
従業員有給休暇債務	198	209	+11
その他	1,363	1,304	-58

2013年度 業績予想
(2014/1/30発表)

・IAS第19号の改定に伴い、2012 年度の財務報告ベース及び為替一定ベースについて遡及修正を行った数値を掲載しています。
・当該遡及修正による財務諸表への重要な影響はありません。

1.業績ハイライト

(単位:億円、%)

	2012年度 実績	2013年度 予想	増減	増減率
売上収益	21,202	23,900	+2,698	+12.7%
営業利益	5,322	6,380	+1,058	+19.9%
税引前利益	5,094	6,240	+1,146	+22.5%
当期利益	3,514	4,300	+786	+22.4%
親会社の所有者に帰属する当期利益	3,436	4,230	+794	+23.1%
基本的1株当たり利益(円)(注1)	181.07	232.74	+51.67	+28.5%
調整後EBITDA(注2)	6,220	7,430	+1,210	+19.5%
1株当たり配当金(円)	68.00	92.00	+24.00	+35.3%
連結配当性向(注3)	37.6%	39.5%	+1.9%pt	
親会社所有者帰属持分当期利益率(ROE)(注4)	20.0%	19.7%	-0.3%pt	

(参考)

	2012年度 実績	2013年度 予想	増減	増減率
全社 為替一定ベース 調整後EBITDA(注5)	6,220	6,600	+380	+6.1%

(注1):親会社の所有者に帰属する当期利益を基に算定

(注2):調整後EBITDA=営業利益+有形固定資産の減価償却費+無形資産の償却費±調整項目(収益及び費用)*
*調整項目(収益及び費用) =のれんの減損損失 ± リストラクチャリング収益及び費用等

(注3):連結配当性向=1株当たり配当金/基本的1株当たり利益

(注4):親会社所有者帰属持分当期利益率(ROE)=親会社の所有者に帰属する当期利益と、親会社の所有者に帰属する資本を基に算出

(注5):12年度は実績値、13年度予想は海外たばこ事業について12年度と同じ現地通貨及び円の対ドルレートを使用した場合の全社調整後EBITDA

2.売上収益の内訳

(単位:億円、%)

		2012年度 実績	2013年度 予想	増減	増減率
売上収益		21,202	23,900	+2,698	+12.7%
	国内たばこ事業	6,871	7,030	+159	+2.3%
	自社たばこ製品売上収益(注1)	6,540	6,690	+150	+2.3%
	海外たばこ事業(注2)	10,107	12,700	+2,593	+25.7%
	自社たばこ製品売上収益(注3)	9,431	12,000	+2,569	+27.2%
	医薬事業	532	615	+83	+15.7%
	飲料事業	1,855	1,850	-5	- 0.3%
	加工食品事業	1,687	1,570	-117	- 7.0%
	その他の売上収益	150	140	-10	- 6.8%

(参考 ドルベース)

(単位:百万ドル、%)

	2012年度 実績	2013年度 予想	増減	増減率
海外たばこ事業 自社たばこ製品売上収益(注2)(注3)	11,817	12,273	+457	+3.9%
海外たばこ事業 為替一定ベース 自社たばこ製品売上収益(注2)(注3)(注4)	11,655	12,362	+708	+6.1%

(注1):国内たばこ事業の輸入たばこ配送手数料収益等を控除

(注2):海外たばこ事業は、1-12月期の実績、予想

(注3):海外たばこ事業の物流事業、製造受託等を除き、水たばこの売上を含む

(注4):為替一定ベースの指標は、当年の実績を前年の為替レートに基づき算出し直したものです。2013年において、大幅な為替変動、通貨価値下落、インフレが生じている市場の実績(もしくは見込)は、財務報告ベースおよび為替一定ベースの指標とも、実績為替レート(見込の場合は、想定為替レート)に基づいて算出しております。同様の方法で、当該市場における2012年の為替一定ベースの実績についても算出し直しています。ただし、為替一定ベースの実績については追加的に提供しているものであり、国際会計基準(IFRS)に基づく財務報告に代わるものではありません。

3.事業セグメント別営業利益及び調整後EBITDA(注1)

(単位:億円、%)

		2012年度 実績	2013年度 予想	増減	増減率
全社 営業利益		5,322	6,380	+1,058	+19.9%
	国内たばこ 営業利益	2,413	2,490	+77	+3.2%
	海外たばこ 営業利益(注2)	2,894	3,765	+871	+30.1%
	医薬 営業利益	-162	-115	+47	-
	飲料 営業利益	23	-5	-28	-
	加工食品 営業利益	-58	5	+63	-
	その他/消去 営業利益	212	240	+28	+13.5%
全社 調整後EBITDA(注1)		6,220	7,430	+1,210	+19.5%
	国内たばこ 調整後EBITDA(注1)	2,813	2,930	+117	+4.2%
	海外たばこ 調整後EBITDA(注1)(注2)	3,432	4,515	+1,083	+31.6%
	医薬 調整後EBITDA(注1)	-127	-80	+47	-
	飲料 調整後EBITDA(注1)	124	95	-29	- 23.5%
	加工食品 調整後EBITDA(注1)	74	80	+6	+8.7%
	その他/消去 調整後EBITDA(注1)	-96	-115	-19	-

(参考 ドルベース)

(単位:百万ドル、%)

	2012年度 実績	2013年度 予想	増減	増減率
海外たばこ事業 調整後EBITDA(注1)(注2)	4,300	4,623	+323	+7.5%
海外たばこ事業 為替一定ベース 調整後EBITDA(注1)(注2)(注3)	4,145	4,614	+469	+11.3%

(注1):調整後EBITDA=営業利益+有形固定資産の減価償却費+無形資産の償却費±調整項目(収益及び費用)*
*調整項目(収益及び費用) =のれんの減損損失 ± リストラクチャリング収益及び費用等

(注2):海外たばこ事業は、1-12月期の実績、予想

(注3):為替一定ベースの指標は、当年の実績を前年の為替レートに基づき算出し直したものです。2013年において、大幅な為替変動、通貨価値下落、インフレが生じている市場の実績(もしくは見込)は、財務報告ベースおよび為替一定ベースの指標とも、実績為替レート(見込の場合は、想定為替レート)に基づいて算出しております。同様の方法で、当該市場における2012年の為替一定ベースの実績についても算出し直しています。ただし、為替一定ベースの実績については追加的に提供しているものであり、国際会計基準(IFRS)に基づく財務報告に代わるものではありません。

4.連結キャッシュ・フローデータ

(単位:億円、%)

	2012年度 実績	2013年度 予想	増減	増減率
FCF(億円)(注)	3,160	2,050	-1,110	-35.1%

(注):FCF=営業活動キャッシュフロー+投資活動キャッシュフロー ただし以下の項目を除外
営業活動キャッシュフローから利息及び配当金の受取額とその税影響額/利息の支払額とその税影響額
投資活動キャッシュフローから、事業投資以外に係る、投資の取得による支出/投資の売却及び償還による収入/定期預金の預入による支出/定期預金の払出による収入/その他

5.資本的支出

(単位:億円、%)

		2012年度 実績	2013年度 予想	増減	増減率
資本的支出		1,374	1,580	+206	+15.0%
	国内たばこ事業	712	530	-182	-25.6%
	海外たばこ事業(注)	375	700	+325	+86.6%
	医薬事業	58	40	-18	-30.6%
	飲料事業	120	125	+5	+3.9%
	加工食品事業	46	70	+24	+52.3%
	その他/全社・消去	63	120	+57	+89.8%

(注):海外たばこ事業は、1-12月期の実績、予想

6.業績予想の主な前提条件

国内たばこ事業	2012年度 実績	2013年度 予想	増減	増減率	
JT販売数量(注)	1,162	1,190	+28	+2.4%	億本

(注):JT販売数量には国内免税販売分及び中国事業部分を含まない。

海外たばこ事業(注1)	2012年度 実績	2013年度 予想	増減	増減率	
総販売数量(注2)	4,365	4,164	-202	- 4.6%	億本
GFB販売数量	2,688	2,666	-22	- 0.8%	億本
円/USドルレート	79.81	97.73	+17.92	18.3%安	円
RUB/USドルレート	31.07	31.84	+0.77	2.4%安	RUB
GBP/USドルレート	0.63	0.64	+0.01	1.3%安	GBP
EUR/USドルレート	0.78	0.75	-0.02	3.3%高	EUR
CHF/USドルレート	0.94	0.93	-0.01	1.2%高	CHF
TWD/USドルレート	29.57	29.68	+0.11	0.4%安	TWD

(注1):海外たばこ事業は、1-12月期の実績、予想

(注2):水たばこ/受託製造を除き、Fine cut/ Cigar/Pipe/Snus込み

2013年度 業績予想
（2014/1/30発表）

1.業績ハイライト

（単位：億円、%）

	2013年度 前回予想	2013年度 今回予想	増減	増減率
売上収益	23,680	23,900	+220	+0.9%
営業利益	6,320	6,380	+60	+0.9%
税引前利益	6,160	6,240	+80	+1.3%
当期利益	4,230	4,300	+70	+1.7%
親会社の所有者に帰属する当期利益	4,150	4,230	+80	+1.9%
基本的1株当たり利益(円)(注1)	228.34	232.74	+4.40	+1.9%
調整後EBITDA(注2)	7,380	7,430	+50	+0.7%
1株当たり配当金（円）	92.00	92.00	―	―
連結配当性向(注3)	40.3%	39.5%	-0.8%pt	
親会社所有者帰属持分当期利益率（ROE）(注4)	20.4%	19.7%	-0.7%pt	

（参考）

	2013年度 前回予想	2013年度 今回予想	増減	増減率
全社 為替一定ベース 調整後EBITDA(注5)	6,600	6,600	―	―

（注1）：親会社の所有者に帰属する当期利益を基に算定

（注2）：調整後EBITDA＝営業利益＋有形固定資産の減価償却費＋無形資産の償却費±調整項目（収益及び費用）*
*調整項目（収益及び費用） ＝のれんの減損損失 ± リストラクチャリング収益及び費用等

（注3）：連結配当性向＝1株当たり配当金／基本的1株当たり利益

（注4）：親会社所有者帰属持分当期利益率（ROE）＝親会社の所有者に帰属する当期利益と、親会社の所有者に帰属する資本を基に算出

（注5）：海外たばこ事業について12年度と同じ現地通貨及び円の対ドルレートを使用した場合の全社調整後EBITDA

2.売上収益の内訳

（単位：億円、%）

	2013年度 前回予想	2013年度 今回予想	増減	増減率
売上収益	23,680	23,900	+220	+0.9%
国内たばこ事業	7,030	7,030	―	―
自社たばこ製品売上収益(注1)	6,690	6,690	―	―
海外たばこ事業(注2)	12,450	12,700	+250	+2.0%
自社たばこ製品売上収益(注3)	11,780	12,000	+220	+1.9%
医薬事業	585	615	+30	+5.1%
飲料事業	1,870	1,850	-20	- 1.1%
加工食品事業	1,590	1,570	-20	- 1.3%
その他の売上収益	140	140	―	―

（参考 ドルベース）

（単位：百万ドル、%）

	2013年度 前回予想	2013年度 今回予想	増減	増減率
海外たばこ事業 自社たばこ製品売上収益(注2)(注3)	12,150	12,273	+123	+1.0%
海外たばこ事業 為替一定ベース 自社たばこ製品売上収益(注2)(注3)(注4)	12,250	12,362	+112	+0.9%

(注1)：国内たばこ事業の輸入たばこ配送手数料収益等を控除

(注2)：海外たばこ事業は、1-12月期の予想

(注3)：海外たばこ事業の物流事業、製造受託等を除き、水たばこの売上を含む

(注4)：為替一定ベースの指標は、当年の実績を前年の為替レートに基づき算出し直したものです。2013年において、大幅な為替変動、通貨価値下落、インフレが生じている市場の実績（もしくは見込）は、財務報告ベースおよび為替一定ベースの指標とも、実績為替レート（見込の場合は、想定為替レート）に基づいて算出しております。同様の方法で、当該市場における2012年の為替一定ベースの実績についても算出し直しています。ただし、為替一定ベースの実績については追加的に提供しているものであり、国際会計基準（IFRS）に基づく財務報告に代わるものではありません。

3.事業セグメント別営業利益及び調整後EBITDA(注1)

（単位：億円、%）

	2013年度 前回予想	2013年度 今回予想	増減	増減率
全社 営業利益	6,320	6,380	+60	+0.9%
国内たばこ 営業利益	2,460	2,490	+30	+1.2%
海外たばこ 営業利益(注2)	3,730	3,765	+35	+0.9%
医薬 営業利益	-145	-115	+30	-
飲料 営業利益	5	-5	-10	-
加工食品 営業利益	20	5	-15	- 75.0%
その他/消去 営業利益	245	240	-5	- 2.0%
全社 調整後EBITDA(注1)	7,380	7,430	+50	+0.7%
国内たばこ 調整後EBITDA(注1)	2,910	2,930	+20	+0.7%
海外たばこ 調整後EBITDA(注1)(注2)	4,490	4,515	+25	+0.6%
医薬 調整後EBITDA(注1)	-110	-80	+30	-
飲料 調整後EBITDA(注1)	105	95	-10	- 9.5%
加工食品 調整後EBITDA(注1)	95	80	-15	- 15.8%
その他/消去 調整後EBITDA(注1)	-105	-115	-10	-

（参考 ドルベース）

（単位：百万ドル、%）

	2013年度 前回予想	2013年度 今回予想	増減	増減率
海外たばこ事業 調整後EBITDA(注1)(注2)	4,630	4,623	-7	- 0.2%
海外たばこ事業 為替一定ベース 調整後EBITDA(注1)(注2)(注3)	4,630	4,614	-16	- 0.3%

（注1）：調整後EBITDA＝営業利益＋有形固定資産の減価償却費+無形資産の償却費±調整項目（収益及び費用）*
*調整項目（収益及び費用） ＝のれんの減損損失 ± リストラクチャリング収益及び費用等

（注2）：海外たばこ事業は、1-12月期の予想

（注3）：為替一定ベースの指標は、当年の実績を前年の為替レートに基づき算出し直したものです。2013年において、大幅な為替変動、通貨価値下落、インフレが生じている市場の実績（もしくは見込）は、財務報告ベースおよび為替一定ベースの指標とも、実績為替レート（見込の場合は、想定為替レート）に基づいて算出しております。同様の方法で、当該市場における2012年の為替一定ベースの実績についても算出し直しています。ただし、為替一定ベースの実績については追加的に提供しているものであり、国際会計基準（IFRS）に基づく財務報告に代わるものではありません。

4.連結キャッシュ・フローデータ

（単位：億円、%）

	2013年度 前回予想	2013年度 今回予想	増減	増減率
FCF（億円）(注)	2,800	2,050	-750	-26.8%

（注）：FCF＝営業活動キャッシュフロー＋投資活動キャッシュフロー ただし以下の項目を除外
営業活動キャッシュフローから利息及び配当金の受取額とその税影響額/利息の支払額とその税影響額
投資活動キャッシュフローから、事業投資以外に係る、投資の取得による支出/投資の売却及び償還による収入/定期預金の預入による支出/定期預金の払出による収入/その他

5.資本的支出

（単位：億円、%）

	2013年度 前回予想	2013年度 今回予想	増減	増減率
資本的支出	1,890	1,580	-310	-16.4%
国内たばこ事業	630	530	-100	-15.9%
海外たばこ事業(注)	900	700	-200	-22.2%
医薬事業	40	40	―	―
飲料事業	120	125	+5	+4.2%
加工食品事業	80	70	-10	-12.5%
その他/全社・消去	120	120	―	―

（注）：海外たばこ事業は、1-12月期の予想

6.業績予想の主な前提条件

国内たばこ事業	2013年度 前回予想	2013年度 今回予想	増減	増減率	
JT販売数量(注)	1,190	1,190	―	―	億本

（注）：JT販売数量には国内免税販売分及び中国事業部分を含まない。

海外たばこ事業(注1)	2013年度 前回予想	2013年度 今回予想	増減	増減率	
販売数量(注2)	4,170	4,164	-6	- 0.2%	億本
GFB販売数量	2,650	2,666	+16	+0.6%	億本
円/USドルレート	97.00	97.73	+0.73	0.7%安	円
RUB/USドルレート	31.96	31.84	-0.12	0.4%高	RUB
GBP/USドルレート	0.65	0.64	-0.01	1.6%高	GBP
EUR/USドルレート	0.76	0.75	-0.01	0.9%高	EUR
CHF/USドルレート	0.93	0.93	-0.00	0.3%高	CHF
TWD/USドルレート	29.82	29.68	-0.14	0.5%高	TWD

（注1）：海外たばこ事業は、1-12月期の予想

（注2）：水たばこ/受託製造を除き、Fine cut/ Cigar/Pipe/Snus込み

国内JT製品データ集

（注）: 表中の数値には中国、香港、マカオ市場および国内免税市場販売分は含まれておりません。

国内たばこ事業関連係数

1. 四半期別販売数量

（単位:億本）

	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	通期
2011年度	184	325	300	275	1,084
2012年度	294	302	298	268	1,162
2013年度	293	303	301		

2. 四半期別定価代金

（単位:億円）

	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	通期
2011年度	3,736	6,625	6,100	5,603	22,065
2012年度	5,967	6,129	6,052	5,442	23,589
2013年度	5,933	6,141	6,085		

（注）: 販売定価代金 ＝ 販売数量 × 小売定価

3. 四半期別千本当税抜売上高 / 千本当売上収益

（単位:円）

	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	通期
2011年度	5,444	5,516	5,509	5,515	5,502
2012年度	5,508	5,505	5,499	5,498	5,503
2013年度	5,491	5,485	5,481		

（注）: 本項目では、販売定価代金から販売店マージン、消費税を差し引いたものを売上高としております。
千本当税抜売上高/千本当売上収益＝｛販売定価代金－販売店マージン－消費税－たばこ税（国税）
－たばこ税（地方税）－たばこ特別税（国税）｝／ 販売数量 ×1,000

4. 四半期別シェア

（単位:%）

	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	通期
2011年度	40.8	59.3	58.7	59.2	54.9
2012年度	59.4	59.7	59.6	59.5	59.6
2013年度	60.5	60.7	61.1		

伸張セグメントシェア

1. 四半期別タール1mgセグメントシェア

①JT タール1mg製品市場シェア （単位:%）

	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	通期
2011年度	9.8	14.1	14.1	14.3	13.2
2012年度	14.4	14.2	14.3	14.4	14.3
2013年度	14.7	14.7	14.7		

②1mg市場シェア （単位:%）

	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	通期
2011年度	24.7	23.9	24.1	24.4	24.3
2012年度	24.5	24.2	24.4	24.5	24.4
2013年度	24.5	24.5	24.4		

③セグメント内シェア （単位:%）

	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	通期
2011年度	39.6	58.8	58.5	58.7	54.2
2012年度	58.8	58.7	58.6	58.8	58.7
2013年度	60.0	59.9	60.3		

2. 四半期別メンソールセグメントシェア

①JT メンソール製品市場シェア （単位:%）

	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	通期
2011年度	3.2	6.3	6.6	6.9	5.8
2012年度	7.5	7.6	7.4	7.7	7.6
2013年度	8.3	8.8	9.0		

②メンソール市場シェア （単位:%）

	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	通期
2011年度	26.1	24.2	25.1	25.0	25.1
2012年度	25.6	25.7	25.6	26.2	25.8
2013年度	26.3	26.3	26.4		

③セグメント内シェア （単位:%）

	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	通期
2011年度	12.4	26.2	26.4	27.5	23.2
2012年度	29.3	29.4	28.9	29.6	29.3
2013年度	31.6	33.4	34.0		

3. 四半期別440円以上製品セグメントシェア

①JT 440円以上製品市場シェア （単位:%）

	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	通期
2011年度	8.1	15.1	14.9	14.8	13.4
2012年度	14.7	14.8	14.5	14.5	14.6
2013年度	14.5	14.4	14.7		

②440円以上市場シェア （単位:%）

	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	通期
2011年度	37.6	36.4	37.0	36.6	36.9
2012年度	36.6	36.9	39.5	36.6	36.7
2013年度	36.1	35.9	36.0		

③セグメント内シェア （単位:%）

	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	通期
2011年度	21.5	41.3	40.2	40.4	36.2
2012年度	40.1	40.2	36.7	39.7	39.9
2013年度	40.1	40.1	40.8		

医薬事業　臨床開発品目一覧 （2014年1月30日現在）

＜自社開発品＞

開発番号 （一般名）	想定する 適応症/剤形	作用機序		開発段階	備考
JTK-303 (elvitegravir)	HIV感染症 /経口	インテグラーゼ阻害	HIV（ヒト免疫不全ウイルス）の増殖に関わる酵素であるインテグラーゼの働きを阻害する	**単剤** 国内：申請準備中	自社品
				新規配合錠 (elvitegravir/cobicistat/emtricitabine/tenofovir alafenamide) 国内：Phase3 国際共同治験*	Elvitegravirは自社品 他3成分は導入品 （Gilead Sciences社）
JTT-851	2型糖尿病 /経口	GPR40作動	グルコース依存的にインスリン分泌を促進し、高血糖を是正する	国内：Phase2 海外：Phase2	自社品
JTZ-951	腎性貧血 /経口	HIF-PHD阻害	HIF-PHDを阻害することにより、造血刺激ホルモンであるエリスロポエチンの産生を促し、赤血球を増加させる	国内：Phase2 海外：Phase1	自社品
JTE-051	自己免疫・アレルギー疾患 /経口	ITK阻害	免疫反応に関与しているT細胞を活性化するシグナルを阻害し、過剰な免疫反応を抑制する	海外：Phase1	自社品
JTE-052	自己免疫・アレルギー疾患 /経口	JAK阻害	免疫活性化シグナルに関与しているJAKを阻害し、過剰な免疫反応を抑制する	国内：Phase1	自社品
JTE-151	自己免疫・アレルギー疾患 /経口	RORγアンタゴニスト	Th17細胞の活性化に中心的な役割を担うRORγを阻害し、過剰な免疫反応を抑制する	海外：Phase1	自社品
JTE-350 ** （ヒスタミン二塩酸塩）	アレルギー皮膚テスト実施時の陽性コントロール/注射剤	ヒスタミン受容体アゴニスト	皮内のヒスタミン受容体に作用し、検査部位の皮膚に膨疹および発赤反応を誘発させる	国内：Phase3	導入品 （ALK社） 鳥居薬品と共同開発

（注）開発段階の表記は投薬開始を基準とする

*Gilead Sciences社の国際共同治験に参画

**厚生労働省主催の「医療上の必要性の高い未承認薬・適応外薬検討会議」において開発企業の募集が行われた品目

＜導出品＞

一般名等 （当社開発番号）	導出先	作用機序		備考
elvitegravir （JTK-303）	Gilead Sciences社	インテグラーゼ阻害	HIV（ヒト免疫不全ウイルス）の増殖に関わる酵素であるインテグラーゼの働きを阻害する	（適応：HIV感染症） **単剤** 米国　申請中 **新規配合錠** (elvitegravir/cobicistat/emtricitabine/tenofovir alafenamide) Phase3
trametinib	GlaxoSmithKline社	MEK阻害	細胞増殖シグナル伝達経路に存在するリン酸化酵素MEKの働きを阻害することにより、細胞増殖を抑制する	（適応：メラノーマ） 欧州　申請中 （適応：メラノーマ dabrafenib併用） 欧州　申請中
抗ICOS抗体	MedImmune社	ICOSアンタゴニスト	T細胞の活性化に関与しているICOSの働きを阻害し、免疫反応を抑制する	

前回公表時（2013年10月31日）からの変更点

＜自社開発品＞

・リオナ®錠250mg（JTT-751）につき、国内における製造販売承認を取得（2014年1月17日）

＜導出品＞

・Elvitegravir（JTK-303）につき、Gilead Sciences社が欧州EMAより承認取得を公表（2013年11月18日）

・MEK阻害剤trametinib/dabrafenib併用療法（転移性メラノーマ適応）につき、GSK社が米国FDAより適応拡大承認取得を公表（2014年1月9日）